

岩手県内における縄文時代の放射性炭素年代測定（AMS法）の集成

その2

－ 中期中頭から晩期末葉までの事例 －

星 雅之・須原 拓

本稿は、前稿「岩手県内における縄文時代の放射性炭素年代測定（AMS法）の集成－草創期から前期末葉までの事例－」（星・須原 2024）の続編である。今回は縄文時代中期中頭から晩期末葉を対象範囲として放射性炭素年代測定（AMS法）を集成した。

前稿と同様に、集成した測定例を土器型式順に並べ、一覧表を作成した。そして各測定値を基に、各土器型式の数値年代範囲を推定し、また考古学年代（土器編年）との比較検討も試みている。

1. はじめに

本稿は、前稿（星・須原 2024）に続き、県内の放射性炭素年代測定（AMS法）の測定事例（以降、「測定例」）を集成し、それらを基に、県内にみられる各土器型式の具体的な数値年代範囲を推定するものである。今回の対象は、縄文時代中期中頭から晩期末葉である。

また推定した各土器型式の数値年代範囲と、考古学年代である土器編年とを比較し、各型式の年代幅や、土器型式間の順列や併行関係などを検証し、考察を試みる。

2. 集成した炭素年代測定について

集成の対象範囲は、2004～2023年度に刊行された「岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書」と各市町村教育委員会刊行の「発掘調査報告書」（註1）に掲載された放射性炭素年代（AMS法）の測定例である。なお今回も可能な限り集成したが、市町村教育委員会刊行の発掘調査報告書については、当センターに収蔵されているものに限っており、全てを網羅することはできていない。

この対象範囲から、条件を満たす測定例を集成した。なお具体的な条件内容については、前稿を参照していただきたい。

条件を満たす測定例を366例確認した。前稿同様、自前で測定されたものではなく、発掘調査時に各機関に委託し、測定を実施しているものがほとんどであり、またいくつかは研究者によって測定を実施し、その成果が公表されている。

集成した測定例は、土器型式別に集約し、各型式で、古い年代値から新しい年代値の順に並べ、文末の一覧表に掲載している。一覧表の項目内容についても前稿を参照していただきたい。

この集成した366例を基にして、次章以降、各土器型式の具体的な数値年代範囲（以降、「年代範囲」）の推定し、また土器編年との比較などを行う。

3. 推定される各時期、型式の年代範囲について

第1図上の表は、集成した測定例について、土器型式ごとに年代値を100年単位に区分し、その数を集計したものである（註2）。この100年単位の年代範囲のなかで、最も測定例数の多い年代範囲と、その前後の年代範囲とを、その土器型式の大まかな年代範囲と判断し、その年代範囲内に収まる年代値から具体的な年代範囲の上下限を推定した（第1図下）。

なお推定した年代については¹⁴C年代（yrBP）と暦年較正年代（calBP）の両方を記した（註3）。

集計結果（型式別）

年代範囲 (yrBP)	4900	4899	4799	4699	4599	4499	4399	4299	4199	4099	3999	3899	3799	3699	3599	3499	3399	3299	3199	3099	2999	2899	2799	2699	2599	2499
土器型式	4900	4800	4700	4600	4500	4400	4300	4200	4100	4000	3900	3800	3700	3600	3500	3400	3300	3200	3100	3000	2900	2800	2700	2600	2500	2400
大木7a式	1	1	2	4	7	2	1																			
大木7b式				2																						
大木8a式					6	8	1	1	1																	
大木8b式			1		1	1	3	7	5	3	1	1			1											
大木9式					1	1			13	8	2															
大木10式	2						1		12	17	11	2														
円筒上層a式	1			2	1	1																				
円筒上層b式					3	2																				
円筒上層c式					2	1																				
円筒上層d式						3	1			1	1	2														
後期初頭 (門前式・葦窪式)									1		2	6	2		2											
後期中葉 (十腰内Ⅰ式)												5	8	4		3										
後期中葉 (十腰内Ⅱ・Ⅲ式)											1	1				1	3	1								
後期後葉 (十腰内Ⅳ・Ⅴ式)															1		1	2	3							
大洞B1・B2式																				1	2				1	
大洞BC式																				2		1	1			
大洞C1式																			1	5	6	1				
大洞C2式																				1	1		4	8	1	
大洞A式																								1	4	1
大洞A'式～																								1	1	3

※海洋リザーバーの影響がある事例（δ13C（‰）の値が-25.00（‰）より高い測定例）は除いている。

型式名 【中期】	¹⁴ C年代（yrBP）	暦年較正範囲（calBP） ※1σ（68.3%）	参考（yrBP）
大木7a式	4700±30～4540±30	5472-5327 ～5310-5058	4640±30（福島県中江聖の宮遺跡） 4520±30（福島県法正尻遺跡）
大木7b式	4550±40～4510±30	5316-5058 ～5291-5054	4545±25（福島県月崎遺跡） 4505±25（山形県今宿大谷地遺跡）
大木8a式	4530±40～4440±40	5309-5055 ～5263-4965	4500±30（福島県馬場前遺跡） 4370±30（山形県今宿大谷地遺跡）
大木8b式	4300±30～4100±30	4870-4837 ～4792-4528	4440±30（福島県法正尻遺跡） 4240±30（福島県桑名邸遺跡）
大木9式	4190±30～4020±30	4832-4652 ～4522-4425	4200±40（福島県前山A遺跡） 4115±20（山形県小反遺跡）
大木10式	4180±30～3920±20	4827-4648 ～4417-4299	4150±25（青森県新田遺跡） 3920±30（福島県和台遺跡）
円筒上層a式	4690±30～4560±40	5465-5326 ～5320-5059	4565±40（青森県笹の沢(3)遺跡） 4440±50（青森県笹の沢(3)遺跡）
円筒上層b式	4510±40～4450±30	5295-5053 ～5270-4978	4550±25（青森県三内丸山遺跡） 4440±50（北海道館野2遺跡）
円筒上層c式	4550±30～4440±30	5575-5332 ～5284-5053	4575±25（青森県三内丸山遺跡） 4500±20（北海道林前の沢遺跡）
円筒上層d式	4420±40～4390±40	5213-4877 ～5031-4872	4505±25（青森県三内丸山遺跡） 4420±25（青森県三内丸山遺跡）
【後期】			
初頭 (門前式・葦窪式)	3980±30～3810±20	4516-4413 ～4236-4153	3825±25（秋田県日廻岱B遺跡） ※葦窪式
前葉 (十腰内Ⅰ式)	3860±30～3650±30	4389-4160 ～4062-3905	3720±40～3510±40 (青森県中平遺跡)
中葉 (十腰内Ⅱ・Ⅲ式)	3415±30～3330±30	3696-3587 ～3574-3484	3390±20（青森県猪ノ鼻(1)遺跡）
後葉 (十腰内Ⅳ・Ⅴ式)	3210±30～3020±40	3452-3397 ～3329-3162	3220±40（青森県米山(2)遺跡） 3175±25～3090±50（青森県風張遺跡） 3100±20～2970±20（青森県川原平(1)遺跡）
【晩期】			
大洞B1・B2式	2990±40～2910±30	3230-3076 ～3137-2967	2945±20（秋田県向様田A遺跡） 2940±20～2910±20（青森県川原平(1)遺跡） 2870±20（秋田県向様田D遺跡）
大洞BC式	2970±40～2950±40	3206-3074 ～3170-3009	2940±20（山形県小山崎遺跡） 2925±20（青森県是川中居遺跡） 2905±35（秋田県中屋敷Ⅱ遺跡）
大洞C1式	2935±45～2710±40	3162-3004 ～2847-2746	2879±19（青森県不備無遺跡） 2840±20～2800±20（宮城県北小松遺跡） 2780±20～2775±20（山形県長畑遺跡）
大洞C2式	2640±20～2585±40	2760-2743 ～2758-2622	2720±80～2580±60（青森県是川中田沢遺跡） 2660±60（青森県寺下遺跡） 2620±40（山形県宮の前遺跡）
大洞A式	2590±45～2490±30	2761-2545 ～2708-2498	2545±20～2445±20（宮城県北小松遺跡） 2530±20～2430±30（青森県川原平(4)遺跡） 2490±40（山形県高瀬山遺跡）
大洞A'式	2520±40～2430±40	2726-2500 ～2676-2361	2570±20～2450±20（宮城県北小松遺跡） 2410±25（山形県北柳Ⅰ遺跡）

第1図 測定例の集計（型式別）と各型式の年代範囲

また参考として第2～6図に、各測定例の暦年較正年代についてを、土器型式ごとのマルチプロット図で示した（註4）。

以下、各土器型式の年代範囲の推定について、具体的に説明する。

（1）中期

大木7 a 式（ $4700 \pm 30 \sim 4540 \pm 30\text{yrBP}$ ）

測定事例は8遺跡22例（普代村力持^{ちからもち}、雫石町小日谷地 I B^{こびやち 1 びー}、花巻市下中居 I^{しもなかい 1}、宮古市赤前Ⅲ^{あかまえ 3}、山田町間木戸Ⅱ^{まぎど 2}、北上市滝ノ沢^{たきのさわ}、住田町里古屋遺跡^{さとこや}、大船渡市内田貝塚^{うちだ}。No. 3～24）である。採取試料は土器付着炭化物9例（No. 3・5・7・10・13～15・22・23）、遺構埋土から出土した炭化物13例（No. 4・6・8・9・11・12・16～21・24）である。

22例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が -25‰ よりも高い（註5）4例を除いた18例の年代値は、4599～4500yrBPの範囲内に7例と、それよりも古い4699～4600yrBPの範囲内に4例が集中している（第1図上）。したがってこれらの年代範囲に収まる年代値に、この年代範囲に近接するNo. 8の年代値（ $4700 \pm 30\text{yrBP}$ ）を含め、「 $4700 \pm 30 \sim 4540 \pm 30\text{yrBP}$ 」を大木7 a 式の年代範囲と推測した。

大木7 b 式（ $4550 \pm 40 \sim 4510 \pm 30\text{yrBP}$ ）

測定事例は2遺跡4例（力持、小日谷地 I B 遺跡。No.26～29）である。採取試料は土器付着炭化物3例（No.26・27・29）、遺構埋土から出土した炭化物1例（No.28）である。

4例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が -25‰ よりも高い2例を除くと、残りは4599～4500yrBPの範囲に含まれる2例のみで、これらの年代値から「 $4550 \pm 40 \sim 4510 \pm 30\text{yrBP}$ 」を大木7 b 式の年代範囲と推定した。なお年代幅が40年とかなり短い、現段階で推測し得る年代範囲として提示する。

大木8 a 式（ $4530 \pm 40 \sim 4440 \pm 30\text{yrBP}$ ）

測定事例は11遺跡25例（力持、田野畑村菅窪長屋構Ⅲ^{すげのくぼながやかまえ 3}、一戸町御所野^{ごしょの}、小日谷地 I B、宮古市高根^{こうね}、間木戸Ⅱ^{あかまは 2}、大槌町赤浜Ⅱ^{まついそ}、大槌町松磯^{いさござわ 3}、遠野市砂子沢Ⅲ^{こがいさわ 2}、里古屋、住田町子飼沢Ⅱ遺跡。No.33～57）である。採取試料は土器付着炭化物9例（No.33～37・39・44・45・54）、遺構埋土から出土した炭化物15例（No.38・40～43・46～51・53・55～57）、炭化種実1例（No.52）である。

25例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が -25‰ よりも高い8例を除いた17例の年代値は、4499～4400yrBPの範囲内に8例、それよりも古い4599～4500yrBPの範囲内に6例が集中している（第1図上）。したがってこれらの年代範囲に収まる年代値の上下限から、「 $4530 \pm 40 \sim 4440 \pm 30\text{yrBP}$ 」を大木8 a 式の年代範囲と推測した。

大木8 b 式（ $4300 \pm 30 \sim 4100 \pm 30\text{yrBP}$ ）

測定事例は11遺跡32例（力持、御所野、小日谷地 I B、高根、宮古市山口駒込Ⅰ^{やまぐちこごめ 1}、山田町間木戸Ⅰ^{まぎど}、間木戸Ⅴ¹、山田町浜川目沢Ⅰ^{まぎど 5}、山田町クク井^{はまかわめさわだ 1}、松磯^{くくい}、釜石市平田遺跡^{へいた}。No.59～90）である。採取試料は土器付着炭化物4例（No.59・61・63・69）、遺構埋土から出土した炭化物27例（No.60・62・64～68・70～88・90）、炭化種実1例（89）である。

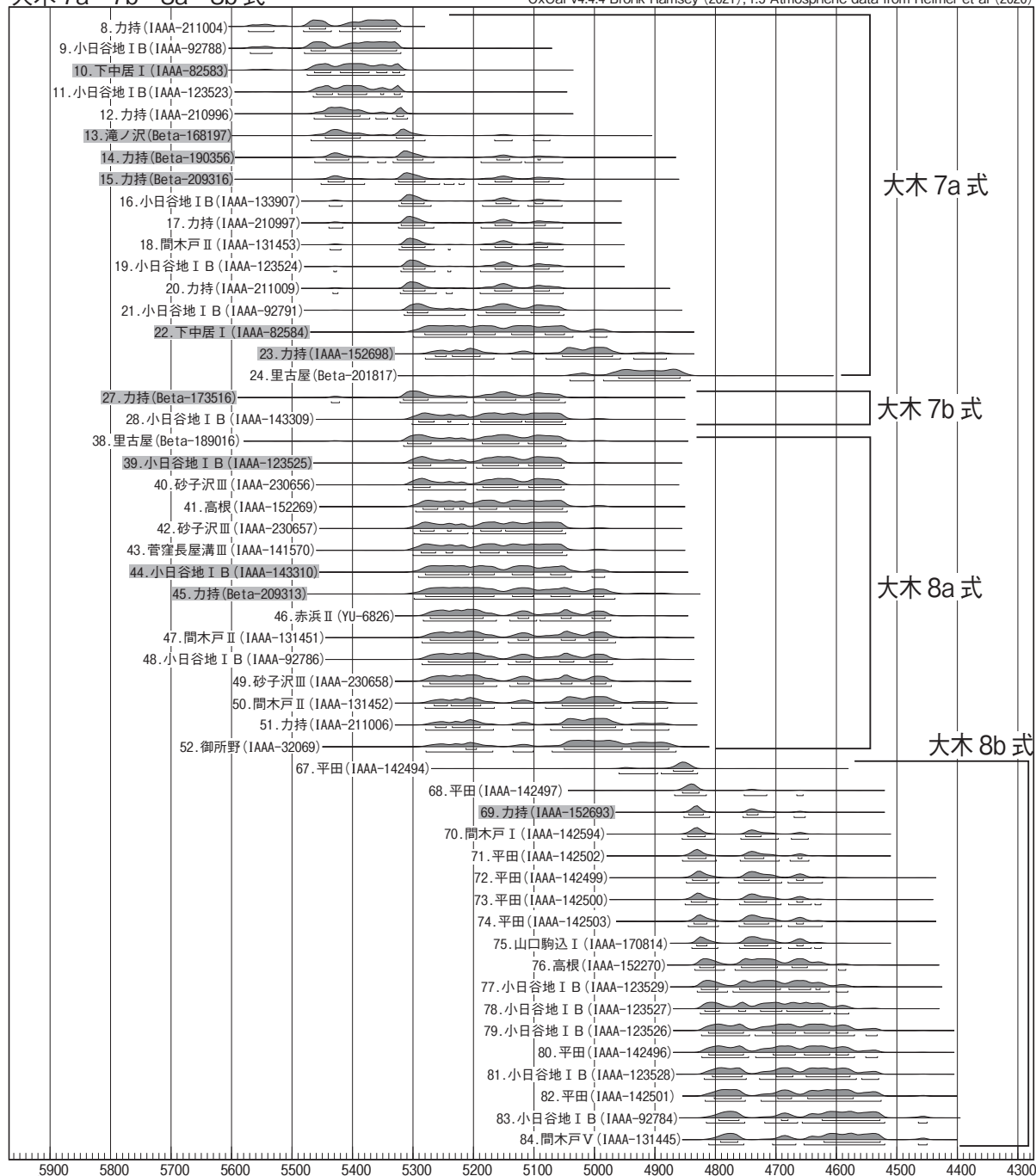
32例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が -25‰ よりも高い7例と報告書に $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が記載されていない1例（註6）を除いた24例の年代値は、4299～4200yrBPの範囲内に7例、4199～4100yrBPの範囲内に5例が集中している（第1図上）。したがってこの年代範囲に収まる年代値の上下限から、「 $4300 \pm 30 \sim 4100 \pm 30\text{yrBP}$ 」を大木8 b 式の年代範囲と推測した。

大木9 式（ $4190 \pm 30 \sim 4020 \pm 30\text{yrBP}$ ）

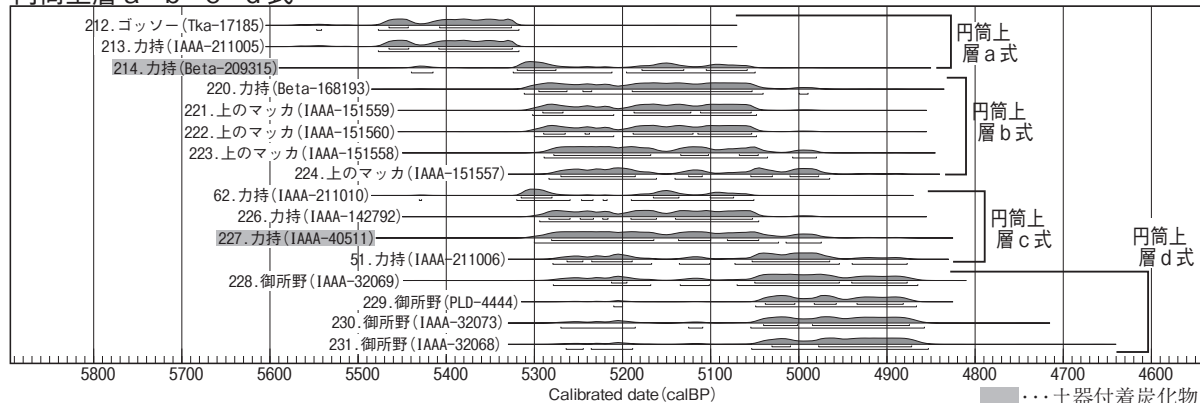
測定事例は16遺跡40例（洋野町宿戸^{しゅくのへ}、力持、岩泉町小成Ⅱ^{こなり 2}、御所野、小日谷地 I B、盛岡市

大木 7a・7b・8a・8b 式

OxCal v4.4.4 Bronk Ramsey (2021); r5 Atmospheric data from Reimer et al (2020)



円筒上層 a・b・c・d 式



第2図 暦年較正年代グラフ 1

川目 A 6 次、宮古市褰帯、宮古市青野滝北 I、赤前Ⅲ、山田町沢田Ⅲ、山田町石峠Ⅱ、山田町
はまかわめざわだ 2、山田町川半貝塚、遠野市大畑Ⅲ、遠野市新里愛宕裏、里古屋遺跡。No.92～131）で
ある。採取試料は土器附着炭化物 6 例（No.92・94～96・117・126）、土器内面付着漆 1 例（111）、
遺構埋土から出土した炭化物 28 例（No.93・97～103・105～109・112～116・118～120・122～
125・128・129・131）、炭化種実 5 例（No.104・110・121・127・130）である。

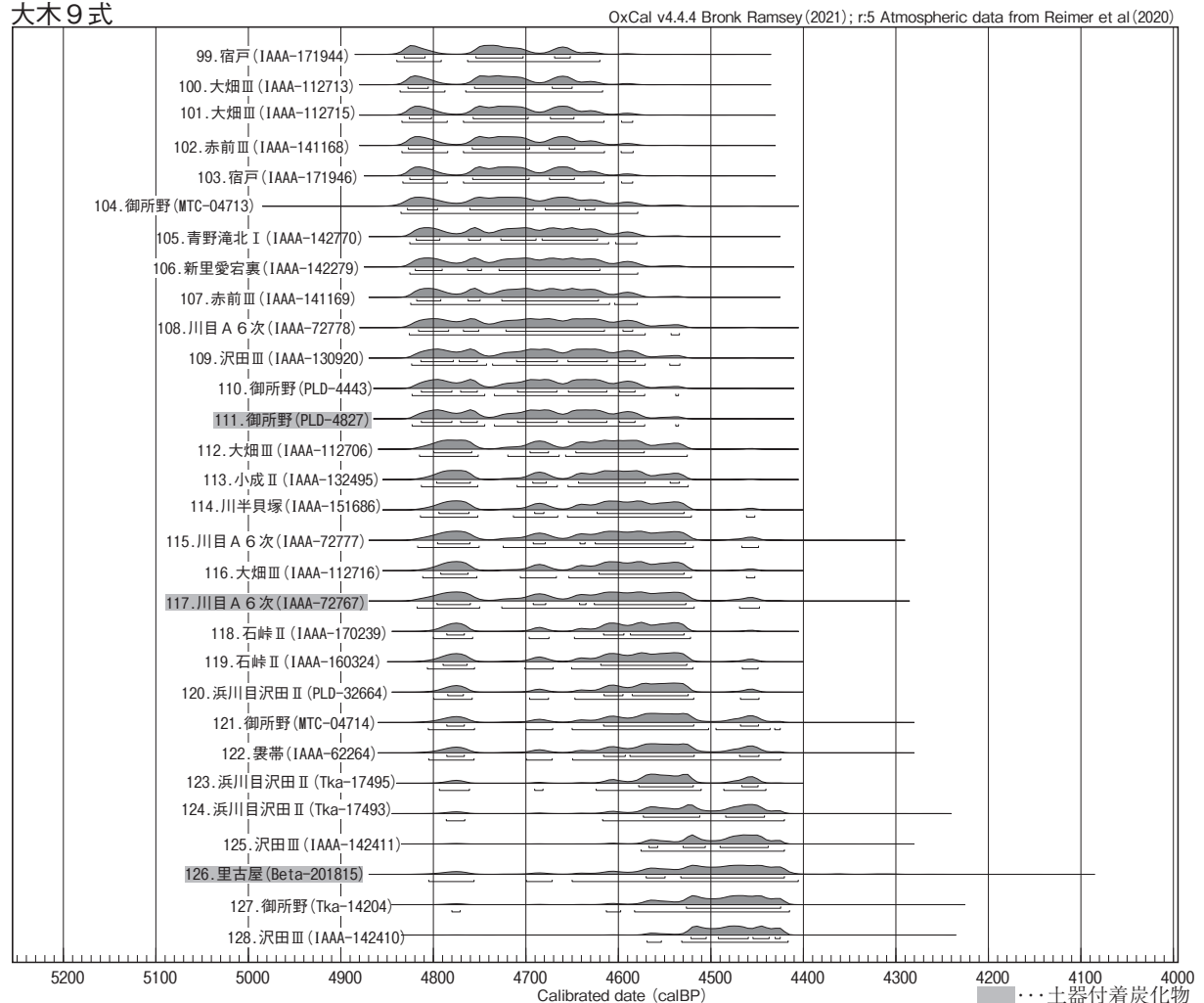
40 例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が -25‰ よりも高い 13 例と、報告書に $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が記載され
ていない 2 例を除いた 25 例の年代値は、4199～4100yrBP の範囲内に 13 例、4099～4000yrBP の
範囲内に 8 例が集中している（第 1 図上）。したがってこの年代範囲に収まる年代値の上下限から、
「 $4190 \pm 30 \sim 4020 \pm 30\text{yrBP}$ 」を大木 9 式の年代範囲と推測した。

大木 10 式（ $4180 \pm 30 \sim 3920 \pm 20\text{yrBP}$ ）

測定事例は 17 遺跡 70 例（小成Ⅱ、御所野、川目 A 6 次、青野滝北 I、高根、宮古市千鷲Ⅳ、石峠Ⅱ、
沢田Ⅲ、大槌町赤浜Ⅱ、大槌町赤浜Ⅲ、遠野市大畑Ⅲ、和山、住田町館、子飼沢Ⅱ、大船渡市中野、
釜石市泉沢屋敷、奥州市大平野Ⅱ遺跡。No.138～207）である。採取試料は土器附着炭化物 13 例（No.138
～144・147・171・187・188・195・196）、遺構埋土から出土した炭化物 55 例（No.146・148～170・
172～186・189・190・192～194・197～207）、炭化種実 2 例（No.145・191）である。

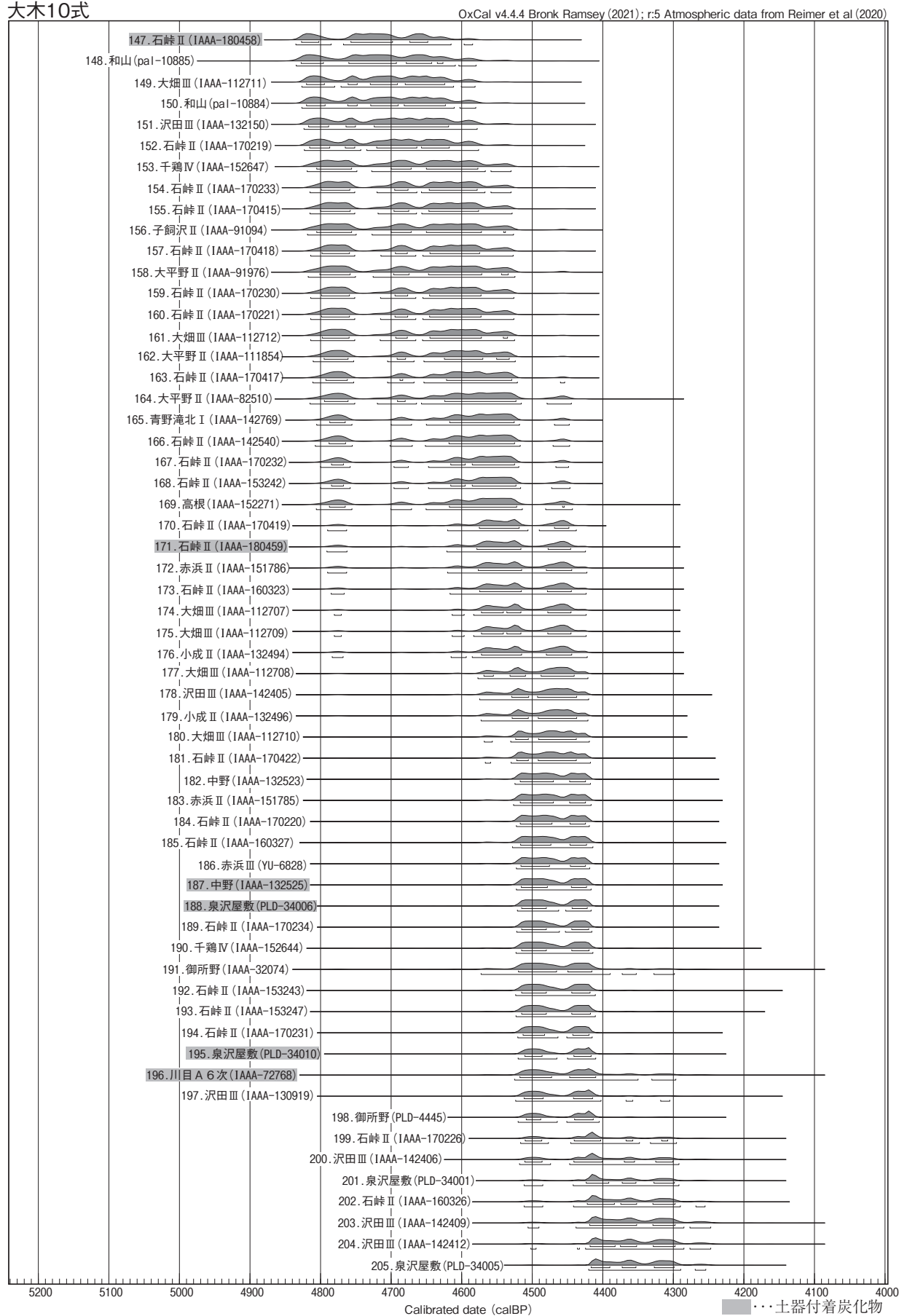
70 例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が -25‰ よりも高い 23 例と、報告書に $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が記載され
ていない 2 例を除いた 45 例の年代値は、4099～4000yrBP の範囲に収まるものが 17 例で、またその

大木 9 式



第 3 図 暦年較正年代グラフ 2

大木10式



第4図 暦年較正年代グラフ3

前後でも、4199～4100yrBPの範囲内に12例、3999～3900yrBPの範囲内に11例の測定例がある（第1図上）。したがって範囲は広いが、これらの年代範囲に収まる年代値の上下限から、「4180 ± 30～3920 ± 20yrBP」を大木10式の年代範囲と推測した。

円筒上層 a 式（4690 ± 30～4560 ± 40yrBP）

測定事例は3遺跡8例（洋野町^{こつそー}ゴッソー、洋野町北ノ沢^{きたのさわ}Ⅰ、力持遺跡。No.211～218）である。採取試料は土器付着炭化物2例（No.214・216）、遺構埋土から出土した炭化物6例（No.211～213・215・217・218）である。

8例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が-25‰よりも高い3例を除いた5例の年代は、ばらつきがある（第1図上）。ただしそのなかで4699～4600yrBPの範囲に2例あり、事例数が少ないが、この年代範囲に収まる年代値と、それよりも新しい4599～4500yrBPの範囲に収まる年代値1例とで、「4690 ± 40～4560 ± 40yrBP」を円筒上層 a 式の年代範囲と推測した。

円筒上層 b 式（4510 ± 40～4450 ± 30yrBP）

測定事例は2遺跡6例（洋野町上^{うえのまっか}のマッカ、力持遺跡。No.219～224）である。採取試料は土器付着炭化物1例（No.219）、遺構埋土から出土した炭化物5例（No.220～224）である。

6例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が-25‰よりも高い1例を除いた5例の年代値は、4599～4500yrBPの範囲に3例、4499～4400yrBPの範囲に2例とまとまっている（第1図上）。したがってこれらの年代範囲に収まる年代値の上下限から、「4510 ± 40～4450 ± 30yrBP」を円筒上層 b 式の年代範囲と推定した。

円筒上層 c 式（4500 ± 30～4480 ± 40yrBP）

測定事例は2遺跡4例（高根、力持遺跡。No.41・62・226・227）である。採取試料は土器付着炭化物1例（No.226）、遺構埋土から出土した炭化物3例（No.41・62・227）である。

4例のうち、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が-25‰よりも高い1例を除いた3例の年代値は、4599～4500yrBPの範囲内に2例、4499～4400yrBPの範囲内に1例である（第1図上）。したがってこれらの年代値から「4500 ± 30～4480 ± 40yrBP」を円筒上層 c 式の年代範囲と推定した。ただしこの年代範囲は、円筒上層 b 式の年代範囲とほぼ重なっている。現段階での年代範囲として提示するが、この現象が単に測定例の少なさに起因するものか、または別の理由があるのか、今後の事例数増加を待って、検討する必要がある。

円筒上層 d 式（4420 ± 40～4390 ± 40yrBP）

測定事例は1遺跡8例（御所野遺跡。No.228～235）である。採取試料はすべて遺構埋土から出土した炭化物である。

なお8例すべて報告書に $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が記載されていないため、本稿での検討対象外であるが、参考として記す。第1図上に示した通り、年代値にはばらつきがあるが、4499～4400yrBPに3例あり、No.231（4390 ± 40yrBP）もこの年代範囲と近接する。したがって、これらの年代値から、「4420 ± 40～4390 ± 40yrBP」を円筒上層 d 式の年代範囲と推定した。

（2）後期（註7）

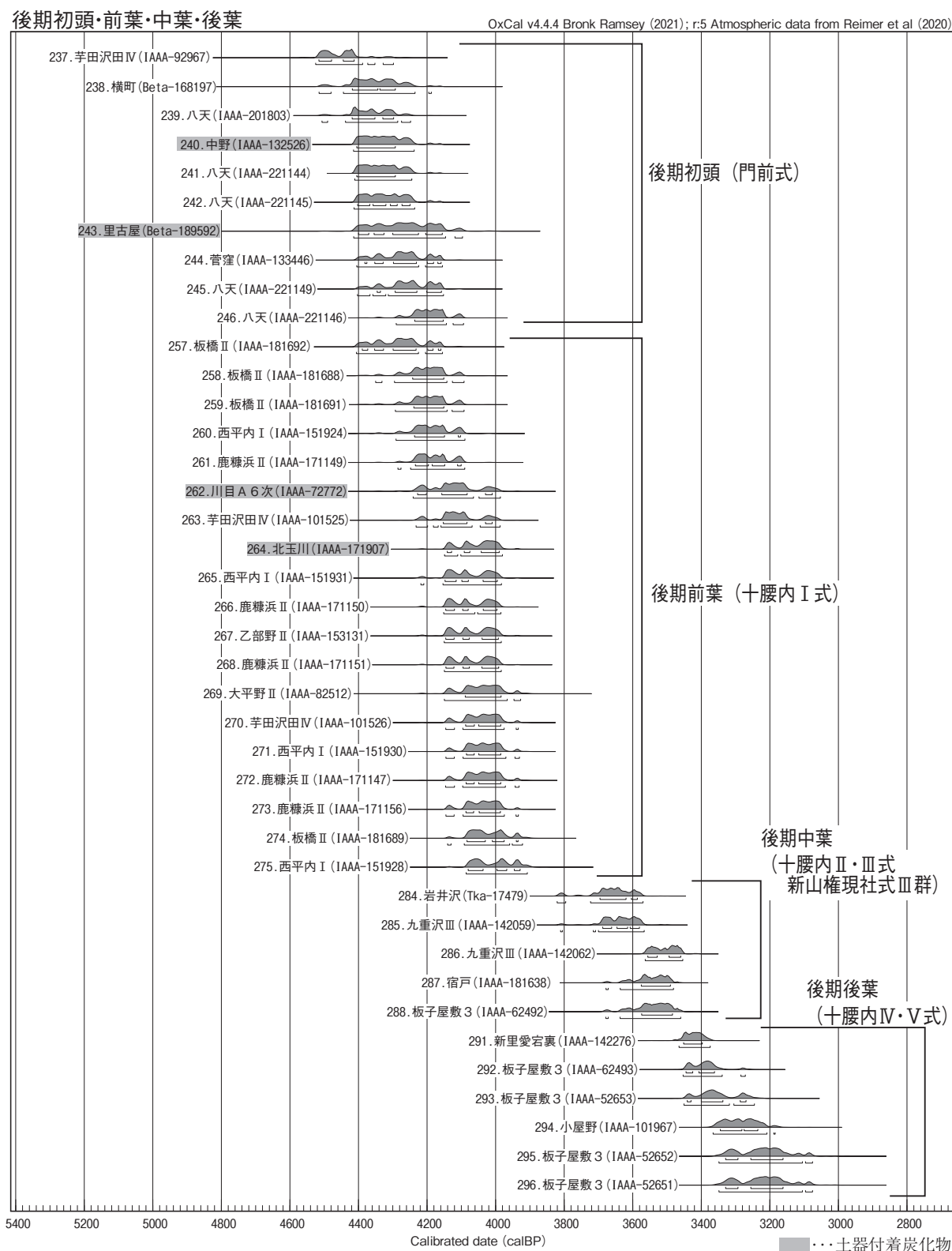
後期初頭・門前式・葦窪式など（3980 ± 30～3810 ± 20yrBP）

後期初頭は、後期初頭～前葉と時間幅を持たせた測定事例を含めて9遺跡21例（力持、田野畑村^{すげのくぼ}菅窪、菅窪長屋構Ⅲ、盛岡市芋田沢田Ⅳ^{いもださわだ}、和山、北上市横町^{よこまち}、北上市八天^{はってん}、大船渡市中野、里古屋遺跡。No.236～256）である。採取試料は土器付着炭化物4点と遺構出土炭化物17点。後期初頭は3980～3810yrBPの年代範囲となり、年代幅がやや大きい。門前式は、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）値の高い試料や逸脱し

た測定値を除外すると、3899～3800yrBPに測定値が集中する（第1図上）。葦窪式のNo.251は $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の値が高く海洋リザーバー効果の影響が考えられることから、分析対象から除外した。

後期前葉・十腰内Ⅰ式（3860±20～3650±30yrBP）

10遺跡23例（^{にしひらない 1}洋野町西平内Ⅰ・^{いたばし 2}板橋Ⅱ・^{かぬかはま 2}鹿糠浜Ⅱ・^{きたたまがわ}北玉川・^{みなみへるけ 2}南戸類家Ⅱ、^{おとべの 2}宮古市乙部野Ⅱ、芋田沢田Ⅳ、川目A6次、^{うのきみなみだいち}奥州市鵜ノ木南台地、大平野Ⅱ遺跡。No.257～279）である。採取試料は遺構



第5図 暦年較正年代グラフ4

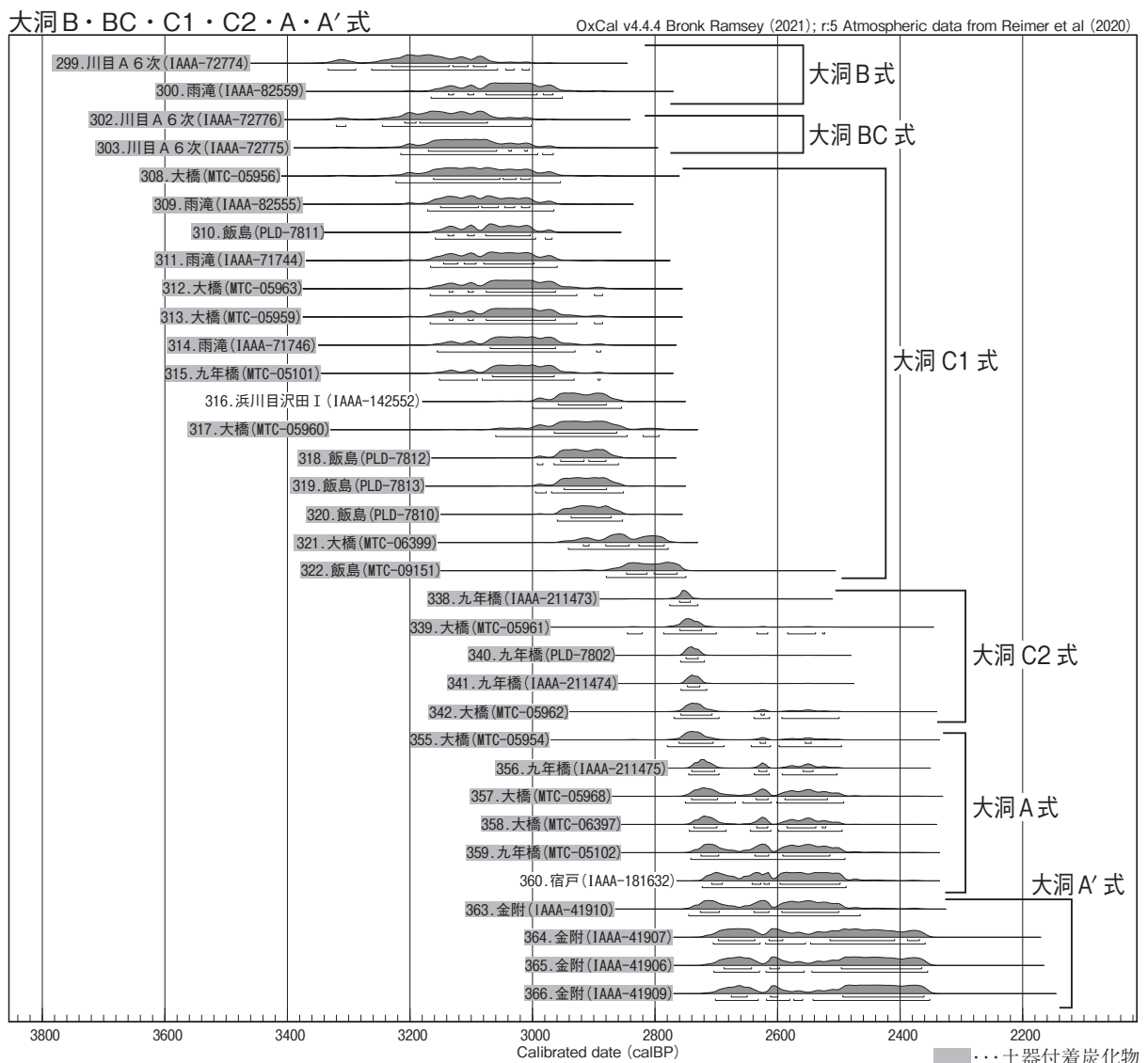
出土炭化物 19 点と土器付着炭化物 4 点。後期前葉は① 3799 ～ 3700yrBP、② 3899 ～ 3800yrBP、③ 3699 ～ 3600yrBP の順に測定値が多い（第 1 図上）。また、それら測定値の中で土器型式が十腰内 I 式と特定できるものについては $3860 \pm 20 \sim 3650 \pm 30$ yrBP の範囲が妥当と判断された。

後期中葉・十腰内Ⅱ～Ⅲ式、新山権現社Ⅲ群（ $3415 \pm 30 \sim 3330 \pm 30$ yrBP）

7 遺跡 10 例（洋野町宿戸、軽米町板子屋敷³、宮古市岩井沢³、盛岡市小屋野³、大槌町赤浜Ⅱ、北上市八天、遠野市九重沢Ⅲ遺跡。No.280 ～ 289）である。採取試料は全て遺構出土炭化物。後期中葉は 3399 ～ 3300yrBP に測定値が集中する（第 1 図上）。十腰内Ⅱ式は No.281 による 3415 ± 30 yrBP、十腰内Ⅲ式は No.287 の 3340 ± 30 yrBP や No.288 の 3330 ± 30 yrBP が昇華されよう。新山権現社Ⅲ群は遺構埋土出土の炭化物が 3830 ～ 3750yrBP と、他の当該期資料より 300 ～ 400 年古い測定値にある。この試料自体は δ^{13} 値に異常はないが、推定される遺構の帰属年代より測定試料が古い時期である可能性が考えられる。

後期後葉・十腰内Ⅳ～Ⅴ式（ $3210 \pm 30 \sim 3020 \pm 40$ yrBP）

3 遺跡 8 例（板子屋敷³、小屋野、遠野市新里愛宕裏遺跡。No.290 ～ 297）である。採取試料は全て遺構出土炭化物。十腰内Ⅳ式（新段階）は No.291 の 3210 ± 30 yrBP、十腰内Ⅴ式は No.292 ～ 296 の $3160 \pm 30 \sim 3020 \pm 40$ yrBP が支持される。なお、後期最終末の十腰内Ⅵ式（群）相当の年代測



第 6 図 暦年較正年代グラフ 5

定事例を収集できなかった。

(3) 晩期

大洞B式 (2990 ± 40 ~ 2910 ± 30yrBP)

4遺跡4例(二戸市雨滝、板子屋敷^{あまたき}3、川目A6次、北上市九年橋遺跡^{くねんばし}。No.298 ~ 301)である。採取試料は遺構出土炭化物1点と土器付着炭化物3点。大洞B式はNo.299の2990 ± 40yrBPとNo.300の2910 ± 40yrBPが妥当と判断した。補足として上記の2点の土器型式は大洞B2式と捉えられる。

大洞BC式 (2970 ± 40 ~ 2950 ± 40yrBP)

3遺跡4例(雨滝、川目A6次、北上市大橋遺跡^{おおはし}。No.302 ~ 305)である。採取試料は4点とも土器付着炭化物。大洞BC式はNo.302の2970 ± 40yrBPとNo.303の2950 ± 40yrBPが妥当と判断した。No.304は上記2点より突出して新しいこと、No.305は δ^{13} 値が異常なことから誤差値と判断し、分析対象から除外した。

大洞C1式 (2935 ± 45 ~ 2710 ± 40yrBP)

5遺跡17例(雨滝、北上市飯島^{いいじま}・九年橋・大橋、浜川目沢田I遺跡。No.306 ~ 322)である。採取試料は遺構出土炭化物1点と土器付着炭化物16点。測定値は①2899 ~ 2800yrBP、次いで②2999 ~ 2900yrBPの範囲に集中する。No.322はやや新しい2710 ± 40yrBPを示すが、分析対象とした。

大洞C2式 (2640 ± 20 ~ 2585 ± 40yrBP)

4遺跡29例(遠野市新田II^{しんでん}、九年橋、飯島、大橋遺跡。No.323 ~ 351)である。採取試料は全て土器付着炭化物(※No.323の大洞C1 ~ C2式と推定される試料を含めて29例)。 δ^{13} 値の高い試料・記載の無い試料や逸脱した測定値を除外すると、測定値の集中は①2599 ~ 2500yrBP、次いで②2699 ~ 2600yrBPの範囲に認められる。参考までに、No.349の2495 ± 30yrBPは、試料としては δ^{13} 値に異常はないが上記のとおり逸脱して新しい年代を示すことから誤差値と判断した。

大洞A式 (2590 ± 45 ~ 2490 ± 30yrBP)

3遺跡9例(宿戸、九年橋、大橋遺跡。No.352 ~ 360)である。採取試料は遺構出土炭化物1点と土器付着炭化物8点である。2599 ~ 2500yrBPの年代範囲に集中する。なお、古い段階である大洞A1式はNo.359の2520 ± 35yrBPやNo.357の2540 ± 40yrBP、新しい段階の大洞A2式はNo.360の2490 ± 30yrBPが支持されよう。

大洞A'式 (2520 ± 40 ~ 2430 ± 40yrBP)

2遺跡6例(北上市金附^{かねつき}、大橋遺跡。No.361 ~ 366)である。採取試料は全て土器付着炭化物である。 δ^{13} 値の未記載試料や逸脱した測定値を除外すると、測定値の集中は2499 ~ 2400yrBPとなる。

4. 各土器型式の炭素年代測定と考古学年代の比較からの考察

(1) 中期

大木7a・7b式の年代観 / 県外事例との比較

大木7a式の年代範囲を4700 ± 30 ~ 4540 ± 30yrBPと推定したが、年代幅は160年あり、一型式としてはやや長い。大木7a式は従来から2 ~ 3時期に細分され(丹羽1981)、本県でも神原氏によって古・新2段階に細分されている(神原2004)が、この細分を踏まえると、推定した年代幅の長さは、この古・新2段階の時期を反映している可能性が高い。また年代値のうち、4700 ~ 4600yrBPの範囲内に収まる測定例には、古段階の土器が該当することが多く、それ以降の年代値を示す測定例からは、新段階の土器が多いという傾向が見受けられる。

県外事例（註8）では、福島県法正尻、中江聖の宮遺跡、浦尻貝塚で、土器付着炭化物や炭化種実を試料とした測定事例がある。それらは4640～4520yrBPの範囲内の年代値を示す測定例が多く、本県の大木7a式の年代とほぼ合致している。

大木7b式の年代範囲の年代幅は40年と短い、前述の通り、現段階では測定事例が少ないことに起因する可能性が高い。

ただし県外事例をみると、福島県法正尻、植松C、上ノ台A、月崎、石畑遺跡、山形県羽黒神社西、今宿大谷遺跡、新潟県道尻手遺跡と比較的多くの遺跡で測定例が報告されており、その多くは4599～4500yrBPの短い範囲に年代値が集中している。したがって大木7b式の存続期間は、他県でも比較的短かった可能性がある。

大木8a式の年代観 / 県外事例との比較 / 大木8a式深鉢B類の年代と榎林式について

大木8a式の年代範囲を $4530 \pm 40 \sim 4440 \pm 40$ yrBPと推定した。年代幅は90年で、中期の他の土器型式と比べると、やや短い。本県の大木8a式は、古・新2段階に細分される（神原2004など）が、高根遺跡S I 33（No.41。4500 \pm 30yrBP）では古段階の土器が多く出土しているものの、それ以外の測定例では新段階の土器が主体的に出土する傾向が見受けられた。この点を踏まえれば、大木8a式は古段階の期間は短く、新段階は比較的長く存続したと考えられ、推定された年代幅の短さは、この古・新2段階それぞれの年代幅を反映したものと捉えることができるかもしれない。

県外事例では、宮城県上野、谷地遺跡、福島県法正尻遺跡、妙音寺遺跡などで測定例がある。それらの多くは4550～4400yrBPの範囲に収まる年代値であり、この点は本県とほぼ合致する。ただし上野遺跡や法正尻遺跡、妙音寺遺跡では、本県の例よりも新しい、4399～4350yrBPに収まる年代値を示す測定例も少なくない。そうすると本県の大木8a式は宮城県以南よりも存続時期が短かった可能性がある。なお、本県では4399～4300yrBPの範囲内に収まる年代値を示す測定例自体が少なく、後続する大木8b式も同様である。この点は何を意味するのか、両型式の空白域であるのか、単に測定例が少ないだけなのか、今後、検討するべき事象と捉えている。

また高根遺跡S I 33（No.41）、間木戸II遺跡2号堅穴建物跡（No.47）、力持遺跡S I D 7（No.51）から出土した大木8a式には、器形が長胴形で、口縁部文様帯が肥圧し、横位の沈線が施文される深鉢が多く見受けられる。このような深鉢は宮城県以南の大木8a式にはほとんど見受けられないことから、筆者は以前「深鉢B類」とし、本県の大木8a式の地域性と捉えた（須原2018）。この深鉢B類は榎林式に類似するが、榎林式は大木8b式と併行すると考えられており（小保内2008）、両者を比較検討した論考はない。そこで青森県内の榎林式の炭素年代測定事例をみると、榎林式は、概ね4399～4300yrBPの範囲に収まる年代値が報告されているので、やはり深鉢B類の年代とは合致しない。したがって大木8a式の深鉢B類は、榎林式と類似するものの、数値年代、土器編年ともに榎林式より古く、むしろ、榎林式に影響を与えた土器の可能性があると言える。

大木8b式の年代観 / 県外事例との比較

大木8b式の年代範囲を $4300 \pm 30 \sim 4100 \pm 30$ yrBPと推定したが、年代幅は200年である。これは一型式の年代幅としては非常に長い、本県の大木8b式は、3時期（大木8b-1・2・3式）に細分され（高橋1982など）、この各細分時期の年代幅が反映されている可能性が高い。なお年代範囲のうち、古い年代範囲（4399～4300yrBP）に収まる測定例には、所謂「大木8b-1式」が多く出土しており、また4299yrBPよりも新しい年代値を示す測定例には、隆帯、隆沈線による渦巻き文が多用され、また器形も胴部が大きく張る、所謂「大木8b-2式」や「大木8-3式」の特徴をもつ土器が多いという傾向が見て取れた。このように土器編年と整合しているものの、現段階では、「大

木8b-2式」と「大木8b-3式」との年代区分はできない。

県外事例では、青森県三内丸山遺跡、福島県法正尻、桑名邸、馬場前、前山A遺跡、山形県羽黒神社西遺跡で測定例がある。その多くの年代値は、4399～4300yrBPの範囲内に集中し、この点では、本県とほぼ合致している。しかし、さらに古い年代値（4500～4400yrBP）を示す測定例も少なくなく、また一方で、本県に多い4199～4100yrBPの範囲内に収まる測定例は、ほとんど見受けられない。したがって本県の大木8b式は、他県よりもやや遅く出現し、また他県よりもやや長く存続していた可能性がある。

大木9式の年代観 / 県外事例との比較（最花式との比較）

大木9式の年代範囲を $4190 \pm 30 \sim 4020 \pm 30$ yrBPと推定した。年代幅は160年で、一型式の年代としては長い。大木9式は、古・新2段階に細分される（阿部2008）ので、この細分時期の年代を反映している可能性が高い。ただし年代範囲の中で最も古い年代値を示す宿戸遺跡22号住居跡（No.97. 4190 ± 30 yrBP）では、古段階の土器が出土しているが、その他の測定例では、新段階の土器が主体的であることを確認した。事例が少なく明確な推定ではないものの、古段階は短く、新段階の存続時期は比較的長かった可能性が考えられる。

県外事例は、福島県馬場前、高木、和台、前山A遺跡、山形県小反遺跡、青森県三内沢部（3）遺跡で測定例がある。その多くは概ね4299～4100yrBPの範囲に収まり、本県よりやや古い年代を示している。その点を考慮すると、本県の大木9式は、他県と比べ、出現が遅く、また他県で消滅した後も存続していた可能性がある。

なお最花式は県内でも事例は少ないが大木9式と並行すると考えられている（小保内2008など）。主に円筒式土器文化圏に分布し、測定例は本県では御所野遺跡で1例（No.121. 4075 ± 35 yrBP）があるのみだが、青森県の測定例をみると、4110～3950yrBPの範囲に収まるものが多く、したがって本県の大木9式の年代範囲と合致し、土器編年と整合している。

大木10式の年代観 / 県外事例との比較

大木10式の年代範囲を $4180 \pm 30 \sim 3920 \pm 20$ yrBPと推測した。古い方の年代値は、大木9式の年代値と重なるものが多い。その理由は不明であるが、同様な現象は他県でも指摘されている（國木田ほか2024）。

また推定した年代範囲の年代幅が、260年と非常に長い。大木10式は古・中・新3段階に細分でき（阿部2008など）、各細分時期の年代幅が反映されていると考えられる。年代範囲のうち、古い4180～4130yrBP頃には、古段階の土器が多くみられ、4120～4000yrBP頃では中段階の土器が主体となる。この中段階は大木10式の中でも存続期間が長かったと推測される。なお4100～4000yrBP頃はまだ中段階であるが、文様の施文方法が沈線に加え、微隆起線文が用いられるようになり、新段階への変化が始まっていることがうかがえた。そしてこれ以降の年代値では、新段階の土器が主体となっている。このように、土器編年と整合性が高いことが分かる。

県外事例は、青森県三内丸山、三内沢部（3）、新田、中居林、田代遺跡、福島県馬場前、町B、和台遺跡、山形県山形西高敷地内遺跡で測定例がある。その多くは4099～4000yrBPの範囲に収まる年代値であり、その点では本県と合致している。ただし、3999～3900yrBPの範囲に収まる年代値も多く見受けられ、さらに本県では見られない3899yrBPよりも新しい年代値を示す測定例も複数見受けられる。この点を考慮するならば、本県の大木10式は他県よりも存続時期が短かった可能性がある。

円筒上層 a、b、c、d 式の県外事例との比較

円筒上層 a 式は、北海道館崎遺跡、青森県三内丸山、古野（2）、笹の沢（3）、明戸遺跡に測定例がある。その多くは 4599 ～ 4400yrBP の範囲に収まる年代値であり、本県より新しい年代を示している。

円筒上層 b 式は、北海道館内 2 遺跡、館内 4 遺跡、林前ノ沢遺跡、青森県三内丸山遺跡で測定例がある。しかし 4599 ～ 4400yrBP の範囲に収まる事例が多く、上述の円筒上層 a 式の年代範囲と重なっている。なお、円筒上層 b 式に限ってみると本県の年代と概ね合致する。しかし本県では前述のとおり、円筒上層 b 式と c 式との年代範囲が大きく重なっている。これらが意味するものは今後も検討していく必要があるであろう。

円筒上層 c 式は、他県での測定事例も少なく、北海道林前ノ沢遺跡、青森県三内丸山、新城平岡（4）遺跡で測定例がある。本県の測定例よりも古い、4599 ～ 4500yrBP の範囲に収まる年代値が多いので、したがって本県の円筒上層 c 式は、他県より出現が遅かった可能性がある。

円筒上層 d 式は、北海道茂辺地 4 遺跡、青森県三内丸山、近野、二股（2）、亀ヶ岡遺跡で測定例があり、本県よりも古い、4599 ～ 4400yrBP の範囲に収まる年代値を示すものが多い。したがって円筒上層 c 式と同様に、本県の円筒上層 d 式も、他県よりも出現が遅かった可能性が考えられる。

（2）後期

後期初頭の年代観 / 県外事例との比較

後期初頭の測定事例は多く、それら年代の上下限の幅は約 170 年間と長期を示す。その中で土器型式が門前式と分かる測定値は、3899 ～ 3800yrBP に集中する。また、門前式と大木 10 式の測定値を比較すると、本県における中期末葉から後期初頭への移行期は 3900yrBP 前後と推定されよう。なお、葦窪式や螢沢式、宮戸 I b 式など、門前式以外の測定事例は収集できなかった。

県外の年代測定事例から当該期を抽出し、本県の測定値と比較を試みた（註 6）。

後期初頭の土器型式が明示された年代測定事例は少ない。秋田県日廻岱 B 遺跡の葦窪式の測定を取り上げると 3825 ± 25 yrBP を示す。この年代は本県の門前式の後半期と重複する関係にある。

十腰内式の年代観 / 県外事例との比較

十腰内式の年代範囲を土器編年順に概観する。十腰内 I 式は $3860 \pm 20 \sim 3650 \pm 30$ yrBP、十腰内 II 式は 3415 ± 30 yrBP、十腰内 III 式は $3340 \pm 30 \sim 3310 \pm 30$ yrBP、十腰内 IV 式（新）は 3210 ± 30 yrBP、十腰内 V 式は $3160 \pm 30 \sim 3020 \pm 40$ yrBP にある。

これらの結果から、年代測定値は土器型式編年順に推移する。ただし、留意点を幾つか述べれば、各土器型式間の年代の接点に空白期がある（※各土器型式の年代範囲が重複しない）。また、十腰内 I 式の年代範囲が他より突出して長い（200 年間以上）。さらには、十腰内 I 式と十腰内 II 式の間に約 200 年間以上の年代差が認められるなどが挙げられる。現状として十腰内 I 式以外の測定事例が少なく、今後の課題と考える。後期最終末の十腰内 VI 式（群）相当の年代測定値は未収集にある。

十腰内 I 式の県外事例としては、青森県川原平（6）遺跡、同県大川添（2）遺跡、同県中平遺跡、同県小牧野遺跡、同県三内丸山（6）遺跡、同県大畑家ノ上遺跡、同県稲山遺跡、同県滝沢遺跡、同県潟野遺跡、秋田県柏木岱 II 遺跡、同県漆下遺跡など多数ある。測定値の中心は 3699 ～ 3600yrBP の範囲と判断され本県の分析結果と近似した年代を示す。一方で、本県に欠落する 3599 ～ 3500yrBP の測定値も複数散見されることは注視される。十腰内 II 式の類例は、本県と同様に測定事例が少ない。青森県猪ノ鼻（1）遺跡、秋田県茨野遺跡、漆下遺跡、福島県宮内 A 遺跡などがある。本県と近似した測定値を示す一方で、本県に欠落する 3500yrBP 前後の古い測定値もある。十腰内 III 式の事例は模

索できない。参考までに青森県上明戸遺跡で十腰内2～3式とする測定値は $3550 \pm 20\text{yrBP}$ を示す。十腰内IV式の事例は青森県米山(2)遺跡、同県寺下遺跡があり、 $3220 \sim 3190\text{yrBP}$ にある。この測定値は本県と近似する。十腰内V式は、青森県新城平岡(4)遺跡、同県川原平(1)遺跡、同県水上(4)遺跡、同県猪ノ鼻(1)遺跡、同県風張(1)遺跡、漆下遺跡が挙げられる。それらを整理すると $3200 \sim 2970\text{yrBP}$ の範囲にある。本県の測定値とほぼ重複するが、やや新しい 2900yrBP の年代範囲を示す事例もある。十腰内VI式(群)の測定値は川原平(1)遺跡に全て δ^{13} 値が高い試料で、ここでは取り上げない。

(2) 晩期

大洞式の年代観 / 県外事例との比較

大洞式の年代範囲を土器型式編年順に概観する。大洞B式は $2990 \pm 40 \sim 2910 \pm 30\text{yrBP}$ 、大洞BC式は $2970 \pm 40 \sim 2950 \pm 40\text{yrBP}$ 、大洞C1式は $2935 \pm 45 \sim 2710 \pm 40\text{yrBP}$ 、大洞C2式は $2640 \pm 20 \sim 2585 \pm 40\text{yrBP}$ 、大洞A式は $2590 \pm 45 \sim 2490 \pm 30\text{yrBP}$ の年代範囲で、その内大洞A1式はNo.357の $2540 \pm 40\text{yrBP}$ 、大洞A2式はNo.360の $2490 \pm 30\text{yrBP}$ が支持された。大洞A'式は $2520 \pm 40 \sim 2430 \pm 40\text{yrBP}$ の年代範囲が妥当と判断される。

この結果から導かれる事象として、大洞B式や大洞BC式の年代範囲は100年間を超えない(※土器寿命が100年間未満か)。また、大洞B式(※大洞B2式)と大洞BC式の測定値を比較すると、ほぼ同じ年代を示し、年代測定の観点からは両者の同時性も浮上しようか。加えて、この両者の下限が 2900yrBP を下らないかどうか、今後の検証課題の一つと考えられる。次の大洞C1式は約200年間、大洞C2式は約55年間と、この両土器型式の土器寿命の長短は両極端な様相を示すとともに、大洞C1式と大洞C2式の間には約70年間の空白期が存在する。さらには、大洞C1式の古い測定値は、大洞B式や大洞BC式と年代範囲が重複する。次の大洞A1式、大洞A2式、大洞A'式の測定値の推移は、土器型式編年と非常に整合的である。上記した幾つかの疑問点は、今後のさらなる検証課題と考えられる。さらには、大洞B式～大洞A'式の年代測定事例に関わっては、大橋・飯島・九年橋・金附遺跡と、北上市の遺跡が中心で同一地域の試料を分析した結果と捉えられる。従って、地域の違いによる各土器型式の実年代の違いなどの事象は今回検証できていない。

最後に、本県の縄文時代晩期終末期と次の弥生時代との移行期について、大洞A'式のNo.364～366が示した $2450 \sim 2430\text{yrBP}$ が今後の鍵を握ると推定される。

大洞B式の県外測定事例は多く、100件を超える。先に、大洞B1式の測定事例は川原平(1)遺跡、秋田県向様田A遺跡などに代表され、それらの年代範囲は $2945 \sim 2910\text{yrBP}$ にある。次に大洞B2式は、川原平(1)遺跡、秋田県向様田D遺跡、福島県羽白C遺跡が挙げられ、これらの結果を整理すると $3000 \sim 2870\text{yrBP}$ の年代範囲にある。大洞BC式の県外測定事例は多く、川原平(1)遺跡、青森県是川中居遺跡、秋田県中屋敷II遺跡、向様田A遺跡、向様田D遺跡、山形県小山崎遺跡などが挙げられる。これらの結果を整理すると、 $2999 \sim 2900\text{yrBP}$ に測定値が集中する。本県の分析結果と同様に大洞B式(大洞B2式)の年代とほぼ重複する。大洞C1式の測定事例は多く、是川中居遺跡、同県杉沢遺跡、同県亀ヶ岡遺跡、同県寺下遺跡、同県不備無遺跡、宮城県北小松遺跡、中屋敷II遺跡、向様田A遺跡、向様田D遺跡、秋田県戸平川遺跡、山形県長畑遺跡などが挙げられる。これらを整理すると $3060 \sim 2775\text{yrBP}$ の年代範囲にあり、 $2899 \sim 2800\text{yrBP}$ の範囲に集中する。大洞C2式の測定事例も多く、川原平(1)遺跡、川原平(4)遺跡、是川中居遺跡、同県八戸市是川中田沢遺跡、寺下遺跡、北小松遺跡、宮城県林崎貝塚、中屋敷II遺跡、山形県宮の前遺跡などが挙げられる。これらの結果を整理すると、 $2820 \sim 2510\text{yrBP}$ の年代範囲にあり、年代幅が大きい。また、

測定値が分散する様子で集中する年代範囲を言及するのが難しい様相を示す。大洞A式の測定事例は、川原平（1）遺跡、川原平（4）遺跡、青森県米山（2）遺跡、北小松遺跡、秋田県上新城中学校遺跡、中屋敷Ⅱ遺跡、山形県砂子田遺跡（大洞A2式）、同県高瀬山遺跡などが挙げられる。これらの結果を整理すると、測定値の範囲は2599～2430yrBPと捉えられ、本県の測定値と概ね整合的であるが、下限の年代がやや新しい。大洞A'式の測定事例をみていくと、北小松遺跡、山形県北柳1遺跡などがある。これらの結果を整理すると測定値の範囲は2570～2410yrBPにあり、本県の測定値と概ね整合的である。

5. まとめ

岩手県内の縄文時代中期初頭から晩期末葉までの放射性炭素年代測定（AMS法）を集成し、それらを基に、各土器型式の年代範囲の推定を行った。また土器編年と比較し、数値年代と考古学年代との整合性についても検討した。その結果、放射性炭素年代測定によって得られた数値年代は、考古学年代である土器編年と多くの点で整合していると言えると考えている。また本稿を通じ、各土器型式の年代幅は均等ではないことや、型式間に空白期間があったり、複数の型式に年代範囲の重複がみられるなどが明らかとなった。ここでは、今後への課題を抽出し、まとめとしたい。

（1）中期

今回の検討では大木8a式と大木8b式の間、4399～4300yrBPの範囲の年代値を示す測定例が少なかった。他県ではその期間の年代値を示す測定例が多く報告されており、単純に本県には該当する測定例が無いだけの可能性もあるが、今後の検討である。

また大木8b式、大木9式、大木10式の年代範囲は、本県と他県を比較すると、その上下限に差異が見受けられる。同型式でも地域によって、出現と消滅に時期差がある可能性がある。なお大木9式と大木10式の年代範囲は大きく重なってしまったが、この点は前述の通り、他県でも同様な指摘がある。

円筒上層式ではb式とc式の年代範囲が大きく重なり、また他県でも円筒上層a式とb式とが重複するなど、型式ごとに測定範囲が並ばず、重なってしまう傾向がある。この点についても、本県のみ課題とせず、測定例の増加を待ち、土器編年と数値年代の整合を検討していく必要がある。また本県の円筒上層c式やd式の年代範囲は、他県の年代範囲と合致しない。大木式土器同様に同型式の出現、消滅に地域差がある可能性がある。

（2）後期

後期の年代は、門前式と十腰内Ⅰ式は3800yrBPの後半で年代範囲が重複すると推測された反面、十腰内Ⅰ式～十腰内Ⅴ式の各土器型式間の年代範囲が重複しないなど、年代の接点に空白期が認められた。特に、十腰内Ⅰ式の下限（ 3650 ± 30 yrBP）と十腰内Ⅱ式（ 3415 ± 30 yrBP）の間に、現時点で約200年間以上の年代差が看取される。十腰内Ⅰ式の県外事例をみると、3599～3500yrBPの測定事例も散見されることから、年代がさらに下る可能性もある。事例の増加を待っての検討課題と考えられる。

（3）晩期

晩期の各土器型式の年代範囲は、その上下限を比較すると、大洞C1式の年代幅が大きく（約200年間）、大洞BC式（約20年間※事例が少ないことに起因する可能性もあるが）と大洞C2式（約55年間）の年代幅が小さいと推測され、それ以外の年代幅は80～90年間を示した。晩期の年代の留意点として、大洞B式と大洞BC式は年代範囲が被り、両者に年代差は認めがたく、この内容は県

外事例も同様と判断される。また、大洞C1式と大洞C2式の間には、約70年間の空白期（年代差）が看取される。県外事例をみると大洞C1式の年代の下限は、本県の $2710 \pm 40\text{yrBP}$ より古く、年代差はさらに大きい。これらの要因も今後の検討課題である。

最後に、今回集成した年代値・年代観は、今後の測定事例の増加や研究の進展により変更される可能性もあるが、現時点での指標、“目安”として捉えれば十分な成果と考えている。

なお、本稿執筆にあたり、金子昭彦氏から後期土器型式などについて、有意義なご教示をいただきました。文末になりますが、記して感謝申し上げます。

註

- (1) 対象となった遺跡のなかで、一戸町御所野遺跡については、辻誠一郎氏や、小林謙一氏らによる放射性炭素年代測定結果が『御所野遺跡発掘調査報告書Ⅲ』『同Ⅴ』に掲載され、また西本豊弘氏らによっても、炭素年代測定が行われている（西本2009）。これらの研究成果のうち、本稿では、一戸町が刊行している『御所野遺跡発掘調査報告書Ⅰ』『同Ⅱ』『同Ⅲ』『同Ⅳ』『同Ⅴ』において、試料採集地点の遺構・遺物が図示されているもののみを集成対象とした。
また北上市内の遺跡には、『北上市埋蔵文化財年報』に放射性炭素年代の測定例が記載されているものがあり、これらについては集成対象とした。
- (2) 遺構や土器が、例えば「大木7a～7b式」のように複数型式でしか推定できないものから採取された測定試料と、「中期中葉」など具体的な型式名が判断できない（後期は除く）測定試料については、それらの測定例を第1図上表の集計から除外している。また $\delta^{13}\text{C}$ の数値が -25% より高く、海洋リザーバー効果で古い年代を示している可能性がある測定例についても、第1図上表の集計から除外した。
- (3) 前稿と同様、暦年較正年代については、筆者らが報告書等に記載された ^{14}C 年代（yrBP）の「暦年較正年代用」を元にOxcal 4.4 online (IntCal20 Reimer et al.2020)を使い、算出した。表記については前稿同様、「calBP」で統一した。
- (4) 事例数が多いので、年代が大きく逸脱する測定例については、マルチプロット図から除外した。
- (5) $\delta^{13}\text{C}$ （‰）が -25% より高い数値を示す測定例は、海洋リザーバー効果で、古い年代を示している可能性が高いと判断し、本稿での各検討材料から外している。ただし第2～6図のマルチプロット図には年代が大きく逸脱していない限り、含めている。
- (6) 報告書に $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の数値が記載されていない測定例は、海洋リザーバー効果の有無が分からないので、各検討材料から外している。ただし第2～6図マルチプロット図には年代が大きく逸脱していない限り、含めている。
- (7) 土器型式については、基本的には、報告書に記載された型式名を本稿でも記しているが、なかには筆者達の判断で変更したものもある。それらについては、一覧表の土器型式名をゴシック体で記し、区別した。なお、後期の土器型式については、本県では不確定な点が多く、本稿では、門前式は稲村晃嗣氏（2008）、葦窪式は本間宏氏（1987・1988）の各論考を参照し、十腰内Ⅰ～Ⅴ式については、今回は土器型式の考察ではなく、各土器型式の実年代を探る目的なので、十腰内Ⅰ式とⅡ式を鈴木克彦氏（1996・2002）、十腰内Ⅲ～Ⅴ式は小林圭一氏（小林2015）の論考に準拠した。
- (8) 県外の測定例については、『国立歴史民俗博物館炭素年代測定データベース』（同博物館ホームページ）や西村・市川2017、三浦2019などを参考とした。また土器型式名は、データベースや上記の文献に記載されたものを使用した。なお本文中で県外測定例についても、 $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の数値が -25% よりも高い測定例や $\delta^{13}\text{C}$ （‰）の数値が記載されていない測定例は、本稿では除外している。
以降、後期、晩期も同様である。

引用、参考文献

- 阿部昭典 2008 『縄文時代の社会変動論』アム・プロモーション
- 小保内裕之 2008 「陸奥大木系土器（榎林式・最花式・大木10式併行土器）」『総覧縄文土器』アム・プロモーション
- 神原雄一郎 2004 「渦巻文様の展開－盛岡の縄文時代中期の土器－」
『縄文の彩華－中期の技と美－』資料 盛岡市遺跡の学び館
- 金子昭彦 2007 「大洞A'式から青木畑式へ－岩手県金附遺跡から見た東北地方中部・縄文時代直後の土器型式」
『縄文時代』18 縄文時代文化研究会
- 國木田 大・永瀬史人・米田 稔・秦 光次郎 2024 「西目屋村水上（2）遺跡における放射性炭素年代測と炭素・窒素同位体比分析」『研究紀要』第29号 青森県埋蔵文化財センター
- 小林圭一 2015 「国宝「合掌土偶」の編年的位置－風張（1）遺跡第15号竪穴住居跡出土土器の検討を通して－」
『研究紀要』14 東北芸術大学東北文化研究センター
- 須原 拓 2019 「岩手県沿岸地域の大木8a式土器について」『紀要』第38号（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 鈴木克彦 1996 「東北地方北部における十腰内式土器様式の編年学的研究－十腰内2式土器の研究－」
『考古学雑誌』第81巻第4号 日本考古学協会

- 鈴木克彦 2002 「十腰内Ⅰ式の細別に係る型式学的研究－秋田県刈沢遺跡Ⅲ群土器の波状文と十腰内Ⅰb式の類型－」
『岩手考古学』第14号 岩手考古学会
- 高橋憲太郎ほか 1982 『柿ノ木平遺跡 昭和50・51年度調査報告』盛岡市教育委員会
- 藤沼邦彦・関根達人 2008 「亀ヶ岡式土器（亀ヶ岡式系土器群）」『総覧 縄文土器』株式会社アム・プロモーション
- 西本豊弘 2009 『弥生農耕の起源と東アジア－炭素年代測定による高精度編年体系の構築』
平成16年度～平成20年度 文部科学省・科学研究費補助金
- 西村広経・市川建夫 2017 「青森県域における縄文時代後半の放射性炭素年代測定値集成」
『紀要』八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館第6号
- 丹羽 茂 1981 「大木式土器」『縄文文化の研究第4巻 縄文土器Ⅱ』（雄山閣）
- 星 雅之・須原 拓 2024 「岩手県内における縄文時代の放射性炭素年代測定（AMS法）の集成
－草創期から前期末葉までの事例－」『紀要』第43号（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 本間 宏 1987 「縄文時代後期初頭土器群の研究（1）」『よねしろ考古』第3号
- 本間 宏 1988 「縄文時代後期初頭土器群の研究（2）」『よねしろ考古』第4号
- 本間 宏 2023 「会津盆地西縁における韭窪式土器出土の意義」『福島考古』第65号 p21～28
- 三浦武司・（株）加速器分析研究所 2019 「まほろん収蔵資料の放射性炭素年代測定及び炭素・窒素安定同位体比分析の
5か年の総括報告」『福島県文化財センター白河館研究紀要 2018』

炭素年代測定値（AMS法）一覧

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		δ ¹³ C(‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1σ(68.3%)	2σ(95.4%)			採取地点	形態		
1	中期	中期初頭?	4590±40	4710±40	5550-5326	5578-5321	-17.73±0.92	宝性寺跡 (奥州市)	CⅠd2住居跡 炉上	炭化物	岩埋文441集 2004	IAAA- 30117
2	中期	大木6～7a	4840±30	4835±30	5597-5485	5603-5477	-26.48±0.53	小日谷地ⅠB (零石町)	RD97 埋土中	炭化物	零石町埋蔵文化財調査報告書第12集2010	IAAA- 92790
3	中期	大木7a 古段階	4980±30	4977±27	5730-5610	5847-5602	-21.84±0.48	内田貝塚 (大船渡市)	縄文土器 No166	土器付着 炭化物	岩埋文707集 2019	IAAA- 172363
4	中期	大木7a	4910±30	4914±30	5656-5595	5716-5588	-26.17±0.77	赤前Ⅲ (宮古市)	SI05 床面上	炭化物	岩埋文650集 2016	IAAA- 132884
5	中期	大木7a	4800±40	4800±40	5588-5478	5598-5465	-25.5	里古屋 (住田町)	縄文土器 No441	土器付着 炭化物	岩埋文499集 2007	Beta- 201816
6	中期	大木7a	4770±30	4768±29	5578-5477	5587-5335	-25.11±0.48	小日谷地ⅠB (零石町)	RD85 副穴内	炭化物	零石町埋蔵文化財調査報告書第12集2010	IAAA- 92789
7	中期	大木7a 古段階	4760±40	4761±35	5581-5471	5588-5329	-20.00±0.65	下中居Ⅰ (花巻市)	縄文土器 No1181	土器付着 炭化物	岩埋文565集 2011	IAAA- 82582
8	中期	大木7a	4700±30	4701±29	5472-5327	5572-5321	-27.68±0.19	力持 (普代村)	SKD7 底面直上	炭化物	岩埋文742集 2024	IAAA- 211004
9	中期	大木7a	4690±30	4694±32	5469-5327	5569-5320	-27.33±0.35	小日谷地ⅠB (零石町)	RD84 埋土中	炭化物	零石町埋蔵文化財調査報告書第12集2010	IAAA- 92788
10	中期	大木7a?	4670±40	4670±35	5463-5322	5475-5314	-28.84±0.73	下中居Ⅰ (花巻市)	縄文土器 No180	土器付着 炭化物	岩埋文565集 2011	IAAA- 82583
11	中期	大木7a	4660±30	4663±27	5460-5321	5465-5318	-23.38±0.34	小日谷地ⅠB (零石町)	RD150 埋土中	炭化物	零石町埋蔵文化財調査報告書第13集2013	IAAA- 123523
12	中期	大木7a/ 円筒下層d	4640±30	4638±28	5445-5316	5464-5309	-27.83±0.18	力持 (普代村)	SKD7 3層下部	木炭	岩埋文742集 2024	IAAA- 210996
13	中期	大木7a	4610±40	4610±40	5445-5299	5469-5074	-25.4	滝ノ沢 (北上市)	縄文土器 IK10	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2004	Beta- 168197
14	中期	大木7a 新段階	4590±40	4590±40	5444-5090	5463-5053	-29.1	力持 (普代村)	縄文土器 No2924	土器付着 炭化物	岩埋文510集 2008	Beta- 190356
15	中期	大木7a 新段階	4580±40	4580±40	5441-5075	5452-5051	-26.1	力持 (普代村)	縄文土器 No3522	土器付着 炭化物	岩埋文510集 2008	Beta- 209316
16	中期	大木7a 新段階	4570±30	4566±28	5319-5085	5439-5054	-25.80±0.62	小日谷地ⅠB (零石町)	RD203 土器内	炭化物	零石町埋蔵文化財調査報告書第14集2016	IAAA- 133907
17	中期	大木7a 新段階	4570±30	4565±29	5320-5081	5439-5053	-29.11±0.21	力持 (普代村)	SKD2 1層下部	炭化物	岩埋文742集 2024	IAAA- 210997
18	中期	大木7a	4560±30	4561±29	5319-5078	5437-5052	-25.63±0.58	間木戸Ⅱ (山田町)	24号竪穴建物 埋土中位～下位	炭化物	岩埋文640集 2015	IAAA- 131453

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
19	中期	大木7a	4560±30	4555±27	5316-5075	5431-5052	-24.94±0.25	小日谷地ⅠB (雫石町)	RP24内	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第13集2013	IAAA-123524
20	中期	大木7a	4560±30	4555±29	5316-5075	5433-5052	-28.78±0.17	力持 (普代村)	SKD2 底面直上	炭化物	岩埋文742集2024	IAAA-211009
21	中期	大木7a?	4540±30	4535±31	5310-5058	5315-5051	-25.67±0.44	小日谷地ⅠB (雫石町)	RD119 埋土中	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第12集2010	IAAA-92791
22	中期	大木7a 新段階	4490±40	4487±35	5281-5050	5299-4980	-26.28±0.66	下中居Ⅰ (花巻市)	縄文土器 No262	土器付着 炭化物	岩埋文565集2011	IAAA-82584
23	中期	大木7a?	4400±30	4441±27	5263-4970	5280-4881	-26.68±0.26	力持 (普代村)	縄文土器 No853	土器付着 炭化物	岩埋文694集2019	IAAA-152698
24	中期	大木7a	4350±40	4350±40	4960-4859	5041-4842	-26.9	里古屋 (住田町)	SI22 炉上	炭化物	岩埋文499集2007	Beta-201817
25	中期	大木7a~7b	4790±40	4789±35	5585-5478	5594-5353	-21.30±0.61	下中居Ⅰ (花巻市)	9号土坑 3層	炭化物	岩埋文565集2011	IAAA-82585
26	中期	大木7b	4940±60	—	5720-5598	5893-5582	-23.9	力持 (普代村)	縄文土器 No3819	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	IAAA-40513
27	中期	大木7b	4550±40	—	5316-5058	5435-5048	-25.8	力持 (普代村)	縄文土器 No1199	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	Beta-173516
28	中期	大木7b	4510±30	4507±29	5291-5054	5302-5048	-25.13±0.50	小日谷地ⅠB (雫石町)	RD246 埋土中	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第14集2016	IAAA-143309
29	中期	大木7b?	4430±35	—	5262-4885	5279-4871	-23.6	力持 (普代村)	縄文土器 No901	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	MTC-06405
30	中期	大木7b~8a 古段階	4960±30	4960±28	5718-5606	5740-5600	-26.61±0.46	松蔵 (大槌町)	7号土坑 埋土中	炭化物	岩埋文660集2016	IAAA-131485
31	中期	大木7b~8a	4630±40	—	5450-5310	5470-5296	-29.6	里古屋 (住田町)	SI01 床面上	炭化物	岩埋文499集2007	Beta-189015
32	中期	大木7b~8a	4140±30	4139±26	4812-4582	4823-4534	-27.01±0.22	間木戸Ⅰ (山田町)	77号土坑 堆積土	炭化物	岩埋文723集2021	IAAA-190041
33	中期	大木8a	5005±40	—	5878-5658	5895-5604	-23.0	力持 (普代村)	縄文土器 No2942	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	MTC-04315
34	中期	大木8a	4920±40	—	5705-5593	5730-5587	-23.6	力持 (普代村)	縄文土器 No3020	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	Beta-168195
35	中期	大木8a	4710±50	—	5566-5326	5580-5320	-24.1	力持 (普代村)	縄文土器 No249	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	IAAA-30268
36	中期	大木8a	4700±40	—	5474-5325	5575-5320	-24.5	力持 (普代村)	縄文土器 No3702	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	Beta-209314
37	中期	大木8a 新段階	4680±30	4681±27	5464-5325	5473-5320	-19.70±0.24	力持 (普代村)	縄文土器 No1572	土器付着 炭化物	岩埋文694集2019	IAAA-152708
38	中期	大木8a	4530±40	—	5309-5055	5316-5047	-26.2	里古屋 (住田町)	SI15 炉埋設土器内	炭化物	岩埋文499集2007	Beta-189016
39	中期	大木8a	4520±30	4518±27	5300-5055	5307-5050	-27.17±0.32	小日谷地ⅠB (雫石町)	縄文土器 No206	土器付着 炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第13集2013	IAAA-123525
40	中期	大木8a	4520±30	4519±27	5300-5055	5308-5050	-25.93±0.24	砂子沢Ⅲ (遠野市)	土坑2 底面	炭化物	遠野市埋蔵文化財調査報告書第17集	IAAA-230656
41	中期	大木8a/ 円筒上層c	4500±30	4496±27	5284-5053	5296-5045	-25.42±0.19	高根 (宮古市)	SI33 埋土下位	炭化物	岩埋文724集2021	IAAA-152269
42	中期	大木8a	4500±30	4504±26	5288-5054	5299-5048	-26.52±0.24	砂子沢Ⅲ (遠野市)	土坑7 18層	炭化物	遠野市埋蔵文化財調査報告書第17集	IAAA-230657
43	中期	大木8a	4500±30	4501±29	5287-5053	5300-5046	-28.20±0.33	菅窪長屋構Ⅲ (田野畑村)	SK17 埋土中	炭化物	岩埋文656集2016	IAAA-141570
44	中期	大木8a	4480±30	4483±29	5280-5048	5291-4983	-25.03±0.56	小日谷地ⅠB (雫石町)	縄文土器 No246	土器付着 炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第14集2016	IAAA-143310
45	中期	大木8a	4470±40	—	5279-4985	5298-4966	-25.0	力持 (普代村)	縄文土器 No1556	土器付着 炭化物	岩埋文510集2008	Beta-209313

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		δ ¹³ C(‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1σ(68.3%)	2σ(95.4%)			採取地点	形態		
46	中期	大木8a	4460±25	4461±24	5272-4983	5283-4973	-25.22±0.36	赤浜Ⅱ (大槌町)	SI09 貝層中	炭化物	大槌町文化財 調査報告書第 12集	YU- 6826
47	中期	大木8a	4460±30	4456±29	5272-4978	5285-4965	-25.6±0.73	間木戸Ⅱ (山田町)	2号竪穴建物跡 炉内	炭化物	岩埋文640集 2015	IAAA- 131451
48	中期	大木8a	4460±30	4460±29	5275-4979	5285-4970	-26.48±0.57	小日谷地ⅠB (雫石町)	RA26 埋土中	炭化物	雫石町埋蔵文 化財調査報告 書第12集2010	IAAA- 92786
49	中期	大木8a	4460±30	4460±26	5272-4981	5284-4972	-25.20±0.24	砂子沢Ⅲ (遠野市)	住居2 P150内	炭化物	遠野市埋蔵文 化財調査報告 書第17集	IAAA- 230658
50	中期	大木8a	4440±30	4440±30	5265-4968	5280-4879	-23.4±0.58	間木戸Ⅱ (山田町)	10号竪穴建物 炉内	炭化物	岩埋文640集 2015	IAAA- 131452
51	中期	大木8a/ 円筒上層c	4440±30	4437±29	5263-4965	5279-4877	-25.72±0.22	力持 (普代村)	SID7 最下層	炭化物	岩埋文742集 2024	IAAA- 211006
52	中期	大木8a	4420±40	-	5213-4877	5279-4865	-26.33±0.83	御所野 (一戸町)	GE64-02住居 埋土中	炭化種実 (クリ)	一戸町文化財 調査報告書 第48集	IAAA- 32069
53	中期	大木8a	4410±30	4405±29	5040-4880	5257-4865	-21.93±0.33	小日谷地ⅠB (雫石町)	RA49 炉埋設土器内	炭化物	雫石町埋蔵文 化財調査報告 書第14集2016	IAAA- 143311
54	中期	大木8a 新段階	4400±40	4401±36	5040-4875	5265-4860	-22.80±0.76	子飼沢Ⅱ (住田町)	縄文土器 No104	土器付着 炭化物	岩埋文583集 2011	IAAA- 82759
55	中期	大木8a	4380±30	4384±27	4971-4875	5041-4863	-26.58±0.61	松磯 (大槌町)	20号土坑 埋土下位	炭化物	岩埋文660集 2016	IAAA- 131486
56	中期	大木8a	4230±30	4227±29	4847-4724	4856-4647	-25.65±0.76	小日谷地ⅠB (雫石町)	RA44 炉内	炭化物	雫石町埋蔵文 化財調査報告 書第14集2016	IAAA- 133906
57	中期	大木8a	4120±30	4124±27	4802-4576	4816-4529	-26.69±0.18	菅窪長屋溝Ⅱ (田野畑村)	SI01 炉内	炭化物	岩埋文656集 2016	IAAA- 141568
58	中期	大木8a～8b	3935±25	3934±23	4420-4299	4509-4255	-24.3±0.50	浜川目沢田Ⅱ (山田町)	6号竪穴住居跡 炉内	炭化物	岩埋文679集 2018	Tka- 17497
59	中期	大木8b?	4800±30	4799±28	5587-5481	5589-5476	-22.20±0.23	力持 (普代村)	縄文土器 No456	土器付着 炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA- 152694
60	中期	大木8b	4730±30	4734±29	5575-5332	5581-5326	-26.98±0.19	力持 (普代村)	SID8 床面上	炭化物	岩埋文742集 2024	IAAA- 211014
61	中期	大木8b-1	4650±30	4646±27	5446-5318	5465-5312	-23.33±0.24	力持 (普代村)	縄文土器 No307	土器付着 炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA- 152692
62	中期	大木8b/ 円筒上層c	4550±30	4553±29	5575-5332	5581-5326	-26.00±0.17	力持 (普代村)	SID4 床面上	炭化物	岩埋文742集 2024	IAAA- 211010
63	中期	大木8b -2～3	4520±30	4523±27	5301-5058	5310-5051	-20.04±0.24	力持 (普代村)	縄文土器 No645	土器付着 炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA- 152695
64	中期	大木8b	4470±30	4472±31	5279-5042	5290-4976	-27.71±0.81	平田 (釜石市)	J2号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第27集2015	IAAA- 142498
65	中期	大木8b	4390±30	4389±28	5024-4875	5042-4865	-28.47±0.68	小日谷地ⅠB (雫石町)	RA41 埋土中	炭化物	雫石町埋蔵文 化財調査報告 書第14集2016	IAAA- 133905
66	中期	大木8b	4360±20	4363±21	4960-4867	5022-4858	-27.78±0.28	山口駒込Ⅰ (宮古市)	35号土坑 底面	炭化物	岩埋文696集 2019	IAAA- 170815
67	中期	大木8b	4300±30	4300±30	4870-4837	4960-4830	-26.67±0.50	平田 (釜石市)	J13号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第27集2015	IAAA- 142494
68	中期	大木8b	4260±30	4256±29	4855-4827	4868-4655	-27.16±0.50	平田 (釜石市)	J2号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第27集2015	IAAA- 142497
69	中期	大木8b -2～3	4230±30	4227±23	4844-4730	4852-4652	-24.93±0.33	力持 (普代村)	縄文土器 No353	土器付着 炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA- 152693
70	中期	大木8b	4230±30	4226±28	4846-4725	4855-4647	-26.38±0.66	間木戸Ⅰ (山田町)	A69号竪穴建物 堆積土下位	炭化物	岩埋文723集 2021	IAAA- 142594
71	中期	大木8b	4220±30	4223±29	4845-4657	4855-4646	-25.44±0.51	平田 (釜石市)	J7号住居 炉上	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第27集2015	IAAA- 142502
72	中期	大木8b	4210±30	4209±30	4838-4655	4848-4623	-28.10±0.65	平田 (釜石市)	J3号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第27集2015	IAAA- 142499

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
73	中期	大木8b	4210±30	4214±29	4840-4656	4850-4626	-32.59±0.67	平田 (釜石市)	J4号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文化財調査報告書第27集2015	IAAA-142500
74	中期	大木8b	4210±30	4205±28	4836-4655	4845-4624	-25.46±0.51	平田 (釜石市)	J8号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文化財調査報告書第27集2015	IAAA-142503
75	中期	大木8b	4200±20	4196±22	4831-4655	4839-4625	-25.07±0.20	山口駒込 I (宮古市)	5号竪穴建物 床面	炭化物	岩埋文696集 2019	IAAA-170814
76	中期	大木8b	4180±30	4177±27	4826-4648	4834-4585	-22.08±0.34	高根 (宮古市)	SI37 埋土下位	炭化物	岩埋文724集 2021	IAAA-152270
77	中期	大木8b	4170±30	4167±28	4824-4627	4830-4581	-23.93±0.31	小日谷地 I B (雫石町)	RA36 床面下	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第13集2013	IAAA-123529
78	中期	大木8b	4160±30	4155±25	4818-4623	4825-4580	-22.87±0.29	小日谷地 I B (雫石町)	RA37 床面下	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第13集2013	IAAA-123527
79	中期	大木8b	4140±30	4138±29	4812-4581	4823-4533	-30.89±0.39	小日谷地 I B (雫石町)	RA33 床面下	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第13集2013	IAAA-123526
80	中期	大木8b	4140±30	4137±29	4811-4580	4823-4532	-27.28±0.51	平田 (釜石市)	J2号住居 炉上	炭化物	釜石市埋蔵文化財調査報告書第27集2015	IAAA-142496
81	中期	大木8b	4130±30	4129±27	4805-4578	4819-4530	-19.23±0.45	小日谷地 I B (雫石町)	RA37 床面下	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第13集2013	IAAA-123528
82	中期	大木8b	4120±30	4119±30	4802-4572	4817-4526	-29.64±0.60	平田 (釜石市)	J5号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文化財調査報告書第27集2015	IAAA-142501
83	中期	大木8b	4100±30	4103±31	4795-4528	4815-4450	-26.69±0.43	小日谷地 I B (雫石町)	RA21 炉内	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第12集2010	IAAA-92784
84	中期	大木8b	4100±30	4100±28	4792-4528	4811-4450	-26.99±0.70	間木戸 V (山田町)	3号竪穴建物跡 埋土中	炭化物	岩埋文640集 2015	IAAA-131445
85	中期	大木8b	4090±30	4092±26	4791-4524	4810-4446	-25.09±0.26	浜川目沢田 I (山田町)	2号住居跡 伏襲1内	炭化物	岩埋文689集 2018	IAAA-142553
86	中期	大木8b	4070±30	4065±29	4611-4446	4795-4425	-27.75±0.64	松蔵 (大槌町)	1号土坑 埋土中	炭化物	岩埋文660集 2016	IAAA-131483
87	中期	大木8b	4060±30	4055±25	4572-4446	4783-4424	-26.46±0.27	浜川目沢田 I (山田町)	11号住居跡 炉内	炭化物	岩埋文689集 2018	IAAA-142550
88	中期	大木8b	3860±30	3863±26	4400-4237	4407-4158	-27.70±0.50	クク井 (山田町)	5号住居跡 埋土中	炭化物	岩埋文667集 2017	IAAA-151697
89	中期	大木8b	3780±50	-	4241-4085	4383-3983	-	御所野 (一戸町)	FB54-01住居跡	炭化種実 (トチノキ)	一戸町文化財調査報告書第53集	Tka-14214
90	中期	大木8b	3540±30	3540±27	3879-3728	3905-3716	-26.40±0.51	平田 (釜石市)	J14号住居 炉上	炭化物	釜石市埋蔵文化財調査報告書第27集2015	IAAA-142495
91	中期	中期中葉?	4310±30	4305±26	4870-4840	4960-4832	-25.22±0.52	北玉川 (洋野町)	縄文土器 No a8	土器付着 炭化物	岩埋文728集 2021	IAAA-171904
92	中期	大木9	4600±30	4595±27	5437-5300	5448-5086	-20.16±0.27	力持 (普代村)	縄文土器 No987	土器付着 炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA-152701
93	中期	大木9	4480±30	4481±29	5279-5048	5290-4981	-26.14±0.48	小日谷地 I B (雫石町)	RA22 埋土中	炭化物	雫石町埋蔵文化財調査報告書第12集2010	IAAA-92785
94	中期	大木9	4410±40	4407±39	5042-4878	5275-4860	-19.60±0.76	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No318	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA-72773
95	中期	大木9	4400±30	4396±27	5030-4878	5046-4866	-20.90±0.31	力持 (普代村)	縄文土器 No929	土器付着 炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA-152699
96	中期	大木9	4380±40	4375±35	4969-4869	5043-4856	-20.47±0.83	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No77	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA-72766
97	中期	大木9 古段階	4300±30	4299±24	4865-4841	4957-4831	-27.06±0.29	宿戸 (洋野町)	22号住居跡 床面	木炭	岩埋文726集 2021	IAAA-171945
98	中期	大木9 古段階	4210±40	4208±34	4839-4652	4850-4619	-22.88±0.62	襲帯 (宮古市)	30号住居跡 炉前庭部	炭化物	岩埋文522集 2008	IAAA-62263
99	中期	大木9 古段階	4190±30	4193±27	4832-4652	4840-4620	-26.10±0.29	宿戸 (洋野町)	22号住居跡 床面	木炭	岩埋文726集 2021	IAAA-171944

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		δ ¹³ C(‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1σ(68.3%)	2σ(95.4%)			採取地点	形態		
100	中期	大木9 新段階	4180±30	4183±26	4828-4650	4836-4617	-32.10±0.41	大畑Ⅲ (遠野市)	SI10 炉上	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112713
101	中期	大木9 新段階	4180±30	4177±27	4826-4648	4834-4585	-30.03±0.41	大畑Ⅲ (遠野市)	SI15 床面	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112715
102	中期	大木9 新段階?	4180±30	4177±28	4827-4647	4834-4584	-17.84±0.39	赤前Ⅲ (宮古市)	SI48 床面上(No5)	炭化物	岩埋文650集 2016	IAAA- 141168
103	中期	大木9 古段階	4180±30	4175±26	4826-4648	4833-4585	-25.90±0.28	宿戸 (洋野町)	22号住居跡 床面	木炭	岩埋文726集 2021	IAAA- 171946
104	中期	大木9	4175±40	-	4828-4626	4835-4579	-	御所野 (一戸町)	GD66-01住居 埋土中	炭化種実 (オニグルミ)	一戸町文化財 調査報告書 第53集	MTC- 04713
105	中期	大木9 新段階	4160±30	4156±26	4819-4623	4826-4580	-26.97±0.28	青野滝北Ⅰ (宮古市)	SI11 出土土器内	炭化物	岩埋文658集 2016	IAAA- 142770
106	中期	大木9	4160±30	4155±30	4820-4620	4826-4579	-25.95±0.84	新里愛宕裏 (遠野市)	1号竪穴住居跡 炉内	炭化物	岩埋文672集 2017	IAAA- 142279
107	中期	大木9 新段階?	4150±30	4154±26	4818-4622	4825-4580	-17.86±0.45	赤前Ⅲ (宮古市)	SI48 床面上(No13)	炭化物	岩埋文650集 2016	IAAA- 141169
108	中期	大木9 新段階	4150±40	4145±34	4816-4585	4826-4534	-24.27±0.82	川目A6次 (盛岡市)	RA010 埋土中	炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72778
109	中期	大木9	4140±30	4140±28	4814-4582	4824-4534	-26.21±0.56	沢田Ⅲ (山田町)	SI03 6層	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 130920
110	中期	大木9	4140±25	-	4815-4587	4823-4575	-23.01±0.11	御所野 (一戸町)	GD64-01住居 埋土中	炭化種実 (クリ)	一戸町文化財 調査報告書 第48集	PLD- 4443
111	中期	大木9 円筒上層d 最花	4140±25	-	4813-4582	4823-4535	-28.85±0.12	御所野 (一戸町)	DF14住居跡 出土土器	胴内面 漆	一戸町文化財 調査報告書 第48集	PLD- 4827
112	中期	大木9 新段階	4120±30	4117±27	4800-4572	4815-4526	-32.22±0.52	大畑Ⅲ (遠野市)	SI10 炉内	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112706
113	中期	大木9 新段階	4110±20	4113±24	4797-4534	4813-4525	-26.52±0.30	小成Ⅱ (岩泉町)	SI11 床面	炭化物	岩埋文644集 2015	IAAA- 132495
114	中期	大木9	4110±30	4105±28	4794-4529	4814-4453	-26.19±0.35	川半貝塚 (山田町)	5号住居跡 埋土中	炭化物	岩埋文668集 2017	IAAA- 151686
115	中期	大木9 新段階	4100±40	4103±36	4796-4528	4818-4449	-24.44±0.69	川目A6次 (盛岡市)	RA010 埋土中	炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72777
116	中期	大木9 新段階	4100±30	4103±27	4792-4529	4812-4453	-28.72±0.51	大畑Ⅲ (遠野市)	SI16 炉内	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112716
117	中期	大木9	4100±40	4102±38	4796-4527	4818-4448	-24.10±0.90	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No90	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72767
118	中期	大木9 新段階	4100±20	4098±20	4786-4529	4800-4522	-24.73±0.29	石峠Ⅱ (山田町)	16号土坑 埋土下位	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170239
119	中期	大木9 新段階	4100±30	4095±27	4790-4526	4807-4449	-26.17±0.23	石峠Ⅱ (山田町)	74号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 160324
120	中期	大木9 新段階	4090±25	4088±24	4785-4525	4800-4448	-30.2±0.30	浜川目沢田Ⅱ (山田町)	5号竪穴建物跡 炉内	炭化物	岩埋文679集 2018	PLD- 32664
121	中期	大木9/ 最花	4075±35	-	4786-4449	4806-4425	-27.4	御所野 (一戸町)	HB120住居跡	炭化種実	一戸町文化財 調査報告書 第32集	MTC- 04714
122	中期	大木9 古段階	4070±40	4074±35	4786-4448	4805-4425	-26.55±0.58	襲帯 (宮古市)	28号住居跡 炉上	炭化物	岩埋文522集 2008	IAAA- 62264
123	中期	大木9 新段階	4070±25	4069±23	4578-4449	4794-4441	-25.7±0.60	浜川目沢田Ⅱ (山田町)	17号竪穴建物 炉上	炭化物	岩埋文679集 2018	Tka- 17495
124	中期	大木9 新段階	4050±30	4049±31	4573-4442	4786-4421	-25.8±0.60	浜川目沢田Ⅱ (山田町)	8号竪穴建物跡 埋土中	炭化物	岩埋文679集 2018	Tka- 17493
125	中期	大木9	4040±30	4038±26	4567-4438	4576-4421	-26.74±0.28	沢田Ⅲ (山田町)	SI103 床面上 (炭化材1)	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 142411
126	中期	大木9 新段階	4030±50	-	4570-4421	4805-4406	-26.9	里古屋 (住田町)	縄文土器 No229	土器付着 炭化物	岩埋文499集 2007	Beta- 201815

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
127	中期	大木9	4030±35	—	4527-4425	4780-4415	—	御所野 (一戸町)	FD48-01住居 埋土中	炭化種実 (トチノキ)	一戸町文化財 調査報告書 第70集	Tka- 14204
128	中期	大木9	4020±30	4015±27	4522-4425	4569-4417	-27.50±0.33	沢田Ⅲ (山田町)	SI75 6層	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 142410
129	中期	大木9 新段階	3990±20	3991±24	4514-4419	4521-4414	-28.67±0.24	石峠Ⅱ (山田町)	95号竪穴住居 床面(炭化物2)	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170225
130	中期	大木9	3945±25	—	4506-4300	4516-4292	-20.7±0.10	御所野 (一戸町)	FD48-01住居 埋土中	炭化種実 (クリ?)	一戸町文化財 調査報告書 第53集	PLD- 4441
131	中期	大木9 新段階	3880±30	3876±28	4403-4249	4414-4185	-27.86±0.55	石峠Ⅱ (山田町)	95号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 142543
132	中期	大木9～10	4140±40	4142±39	4816-4582	4825-4532	-29.08±0.73	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No172	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72769
133	中期	大木9～10	4130±30	4126±26	4802-4577	4817-4530	-25.18±0.29	青野滝北Ⅰ (宮古市)	SI01 埋土中	炭化物	岩埋文658集 2016	IAAA- 142767
134	中期	大木9～10	4090±40	4092±34	4794-4523	4814-4444	-25.61±0.49	八木沢Ⅱ (宮古市)	SI02 3層	炭化物	岩埋文528集 2008	IAAA- 71389
135	中期	大木9～10	4040±30	4035±26	4529-4437	4573-4421	-23.25±0.38	青野滝北Ⅰ (宮古市)	SI07 炉内	炭化物	岩埋文658集 2016	IAAA- 142765
136	中期	大木9～10	4010±30	4014±26	4520-4425	4530-4416	-25.96±0.25	青野滝北Ⅰ (宮古市)	SI09 炉上	炭化物	岩埋文658集 2016	IAAA- 142768
137	中期	大木9～10	3660±25	3659±23	4077-3926	4084-3900	-24.9±0.60	浜川目沢田Ⅱ (山田町)	4号竪穴建物跡 炉土器内	炭化物	岩埋文679集 2018	Tka- 17496
138	中期	大木10b	6230±25	6232±24	7246-7031	7252-7015	-27.84±0.20	泉沢屋敷 (釜石市)	縄文土器	土器付着 炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34007
139	中期	大木10b	5380±25	5378±24	6272-6122	6280-6013	-25.50±0.18	泉沢屋敷 (釜石市)	縄文土器	土器付着 炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34009
140	中期	大木10 古段階	4500±30	4498±27	5285-5053	5297-5046	-20.33±0.17	石峠Ⅱ (山田町)	縄文土器 No1587	土器付着 炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 180462
141	中期	大木10 中段階	4470±30	4465±29	5276-4984	5286-4974	-19.30±0.25	石峠Ⅱ (山田町)	縄文土器 No1365	土器付着 炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 180464
142	中期	大木10 古段階	4440±30	4440±27	5263-4969	5280-4880	-22.00±0.23	石峠Ⅱ (山田町)	縄文土器 No752	土器付着 炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 180461
143	中期	大木10 新段階	4360±40	4360±40	4963-4863	5042-4847	-26.2	館 (住田町)	縄文土器	土器付着 炭化物	岩埋文432集 2004	Beta- 177257
144	中期	大木10 中段階	4350±30	4350±28	4960-4859	5024-4849	-23.83±0.27	石峠Ⅱ (山田町)	縄文土器 No615	土器付着 炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 180465
145	中期	大木10 新段階	4220±40	—	4846-4653	4859-4617	—	御所野 (一戸町)	GE60-01住居 埋土中	炭化種実 (クリ)	一戸町文化財 調査報告書 第53集	IAAA- 32067
146	中期	大木10 古段階	4190±30	4189±27	4830-4651	4839-4619	-24.50±0.42	石峠Ⅱ (山田町)	60号竪穴住居 床面上 (炭化物2)	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 160328
147	中期	大木10 古段階	4180±30	4179±28	4827-4648	4835-4585	-26.38±0.21	石峠Ⅱ (山田町)	縄文土器 No932	土器付着 炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 180458
148	中期	大木10	4175±35	4174±37	4828-4627	4835-4580	-25.20±0.40	和山 (遠野市)	2号住居跡 2層	炭化物	遠野市埋蔵文 化財調査報告 書第12集	pal- 10885
149	中期	大木10 古段階	4160±20	4159±24	4820-4624	4827-4581	-29.17±0.40	大畑Ⅲ (遠野市)	SI08 床面	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112711
150	中期	大木10	4160±25	4158±26	4820-4623	4827-4580	-25.70±0.40	和山 (遠野市)	2号住居跡 2層	炭化物	遠野市埋蔵文 化財調査報告 書第12集	pal- 10884
151	中期	大木10	4150±30	4150±26	4817-4619	4824-4578	-25.37±0.42	沢田Ⅲ (山田町)	SI13 8層	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 132150
152	中期	大木10 古段階	4150±20	4147±24	4816-4618	4823-4576	-24.71±0.24	石峠Ⅱ (山田町)	64号竪穴住居 埋土中位	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170219
153	中期	大木10	4130±30	4129±28	4806-4577	4819-4530	-27.13±0.28	千鶏Ⅳ (宮古市)	SI06 炉内	炭化物	岩埋文663集 2017	IAAA- 152647

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年校正用 (yrBP)	暦年校正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
154	中期	大木10 古段階	4130±20	4125±22	4799-4578	4815-4530	-25.42±0.28	石峠Ⅱ (山田町)	38号竪穴住居 埋土下位	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170233
155	中期	大木10 古段階	4120±20	4123±24	4800-4576	4815-4529	-24.70±0.25	石峠Ⅱ (山田町)	64号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170415
156	中期	大木10 古段階	4120±30	4122±33	4806-4538	4819-4527	-25.92±0.40	子飼沢Ⅱ (住田町)	7号住居跡 炉上	炭化物	岩埋文583集 2011	IAAA- 1094
157	中期	大木10 古段階	4120±20	4119±23	4798-4575	4814-4527	-26.06±0.15	石峠Ⅱ (山田町)	45号竪穴住居 柱穴(Pit2)内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170418
158	中期	大木10 古段階	4120±30	4117±33	4801-4534	4818-4525	-23.82±0.66	大平野Ⅱ (奥州市)	84号土坑 埋土中	炭化物	岩埋文576集 2011	IAAA- 91976
159	中期	大木10 古段階	4120±20	4117±24	4799-4573	4814-4526	-26.04±0.27	石峠Ⅱ (山田町)	87号竪穴住居 埋土上位	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170230
160	中期	大木10 古段階	4120±20	4117±24	4799-4573	4814-4526	-26.16±0.19	石峠Ⅱ (山田町)	81号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170221
161	中期	大木10 古段階	4120±30	4115±25	4798-4535	4814-4525	-31.08±0.54	大畑Ⅲ (遠野市)	SI08 床面	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112712
162	中期	大木10 古段階	4110±20	4110±24	4795-4533	4811-4524	-22.06±0.36	大平野Ⅱ (奥州市)	3号住居 炉内	炭化物	岩埋文609集 2013	IAAA- 111854
163	中期	大木10 古段階	4100±30	4104±26	4793-4529	4811-4454	-24.65±0.23	石峠Ⅱ (山田町)	39号竪穴住居 埋設土器内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170417
164	中期	大木10 中段階	4090±40	4093±36	4795-4523	4815-4445	-23.84±0.80	大平野Ⅱ (奥州市)	41号土坑 埋土中	炭化物	岩埋文576集 2011	IAAA- 82510
165	中期	大木10 古段階	4090±30	4092±26	4787-4526	4806+4448	-23.90±0.26	青野滝北Ⅰ (宮古市)	SI03 床面上	炭化物	岩埋文658集 2016	IAAA- 142769
166	中期	大木10	4090±30	4092±28	4788-4525	4808-4447	-24.66±0.27	石峠Ⅱ (山田町)	39号土坑 39層	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 142540
167	中期	大木10 古段階	4090±20	4089±24	4785-4525	4800-4449	-26.95±0.22	石峠Ⅱ (山田町)	111号竪穴住居 5層	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170232
168	中期	大木10 中段階	4090±30	4085±25	4785-4523	4800-4447	-28.14±0.30	石峠Ⅱ (山田町)	109号竪穴住居 床面上 (炭化材3)	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 153242
169	中期	大木10	4080±30	4084±31	4788-4455	4806-4443	-24.37±0.30	高根 (宮古市)	SI48 3層	炭化物	岩埋文724集 2021	IAAA- 152271
170	中期	大木10 古段階	4060±20	4063±23	4575-4448	4790-4438	-22.43±0.15	石峠Ⅱ (山田町)	63号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170419
171	中期	大木10 新段階	4060±30	4062±27	4579-4446	4791-4425	-25.90±0.16	石峠Ⅱ (山田町)	縄文土器 No664	土器付着 炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 180459
172	中期	大木10 新段階	4060±30	4058±29	4577-4444	4790-4423	-27.61±0.56	赤浜Ⅱ (大槌町)	SI35 炉内	炭化物	岩埋文690集 2018	IAAA- 151786
173	中期	大木10 古段階	4060±30	4056±27	4575-4445	4785-4424	-27.31±0.33	石峠Ⅱ (山田町)	122号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 160323
174	中期	大木10 古段階	4050±20	4053±24	4572-4445	4781-4424	-31.46±0.46	大畑Ⅲ (遠野市)	SI05 柱穴P1底面	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112707
175	中期	大木10 古段階	4050±20	4053±24	4572-4445	4781-4424	-27.48±0.35	大畑Ⅲ (遠野市)	SI06 炉底面	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112709
176	中期	大木10 古段階	4050±30	4052±27	4572-4444	4784-4422	-23.96±0.42	小成Ⅱ (岩泉町)	SI06 炉内	炭化物	岩埋文644集 2015	IAAA- 132494
177	中期	大木10 古段階	4040±30	4041±25	4569-4441	4577-4421	-29.09±0.28	大畑Ⅲ (遠野市)	SI06 床面	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112708
178	中期	大木10	4040±30	4035±27	4529-4437	4575-4420	-27.38±0.25	沢田Ⅲ (山田町)	SI35 5b層	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 142405
179	中期	大木10 新段階	4030±30	4034±25	4529-4437	4573-4421	-27.52±0.42	小成Ⅱ (岩泉町)	SI19 床面	炭化物	岩埋文644集 2015	IAAA- 132496
180	中期	大木10 古段階	4030±20	4025±23	4524-4438	4568-4419	-28.46±0.38	大畑Ⅲ (遠野市)	SI06 柱穴P4中位	炭化物	岩埋文606集 2013	IAAA- 112710

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
181	中期	大木10 古段階	4020±20	4021±24	4522-4438	4567-4418	-25.46±0.18	石峠Ⅱ (山田町)	44号竪穴住居 埋設土器内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170422
182	中期	大木10 新段階	4010±30	4010±25	4517-4425	4525-4418	-25.63±0.36	中野 (大船渡市)	28号住居跡 炉内	炭化物	岩埋文636集 2015	IAAA- 132523
183	中期	大木10 新段階	4010±30	4010±26	4517-4425	4527-4417	-27.25±0.43	赤浜Ⅱ (大槌町)	SI33 埋設土器内	炭化物	岩埋文690集 2018	IAAA- 151785
184	中期	大木10 古段階	4010±20	4009±23	4517-4425	4523-4419	-25.23±0.29	石峠Ⅱ (山田町)	88号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170220
185	中期	大木10 新段階	4010±30	4005±29	4517-4423	4528-4414	-28.82±0.61	石峠Ⅱ (山田町)	106号竪穴住居 床面上 (炭化物1)	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 160327
186	中期	大木10	4005±25	4007±23	4516-4425	4523-4419	-25.61±0.34	赤浜Ⅲ (大槌町)	SI05 埋土中	炭化物	大槌町文化財 調査報告書 第12集	YU-6828
187	中期	大木10 新段階	4000±30	4001±24	4516-4423	4523-4417	-23.63±0.33	中野 (大船渡市)	縄文土器 No578	土器付着 炭化物	岩埋文636集 2015	IAAA- 132525
188	中期	大木10b	4000±20	3998±21	4515-4422	4521-4417	-23.85±0.17	泉沢屋敷 (釜石市)	縄文土器	土器付着 炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34006
189	中期	大木10 新段階	4000±20	3995±22	4515-4420	4522-4416	-24.41±0.25	石峠Ⅱ (山田町)	48号竪穴住居 炉内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170234
190	中期	大木10 新段階	3990±30	3994±28	4515-4420	4523-4414	-26.90±0.27	千鶴Ⅳ (宮古市)	SI02 柱穴内	炭化物	岩埋文663集 2017	IAAA- 152644
191	中期	大木10 新段階	3990±40	-	4520-4416	4573-4299	-	御所野 (一戸町)	DE24-01住居 埋土中	炭化種実 (オニグルミ)	一戸町文化財 調査報告書 第48集	IAAA- 32074
192	中期	大木10 新段階	3990±30	3988±28	4515-4418	4524-4411	-25.28±0.69	石峠Ⅱ (山田町)	48号竪穴住居 壁材	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 153243
193	中期	大木10 新段階	3990±30	3986±27	4515-4418	4523-4411	-30.14±0.40	石峠Ⅱ (山田町)	113号竪穴住居 3層	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 153247
194	中期	大木10 新段階	3990±20	3991±22	4513-4420	4521-4515	-25.72±0.24	石峠Ⅱ (山田町)	49号竪穴住居 4層	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170231
195	中期	大木10b	3980±20	3978±22	4511-4417	4520-4410	-22.77±0.19	泉沢屋敷 (釜石市)	縄文土器	土器付着 炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34010
196	中期	大木10 古段階	3970±40	3973±36	4518-4410	4525-4297	-19.79±0.64	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No102	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72768
197	中期	大木10	3970±30	3974±27	4512-4415	4524-4305	-20.74±0.69	沢田Ⅲ (山田町)	SK12 7層	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 130919
198	中期	大木10 新段階	3970±20	-	4509-4414	4520-4405	-24.12±0.12	御所野 (一戸町)	DF22-01住居 埋土中	炭化物	一戸町文化財 調査報告書 第48集	PLD- 4445
199	中期	大木10 新段階	3950±20	3951±23	4510-4308	4517-4296	-26.28±0.25	石峠Ⅱ (山田町)	41号竪穴住居 炭化物層	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 170226
200	中期	大木10	3950±30	3949±27	4511-4301	4518-4292	-26.27±0.24	沢田Ⅲ (山田町)	SI40 埋土中位	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 142406
201	中期	大木10	3940±20	3940±22	4424-4299	4512-4292	-27.78±0.18	泉沢屋敷 (釜石市)	J18号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34001
202	中期	大木10 新段階	3940±30	3936±26	4422-4298	4512-4255	-27.61±0.44	石峠Ⅱ (山田町)	43号竪穴住居 柱穴(Pit11)内	炭化物	岩埋文709集 2020	IAAA- 160326
203	中期	大木10	3930±30	3927±28	4419-4298	4506-4247	-25.27±0.27	沢田Ⅲ (山田町)	SI60 床面上	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 142409
204	中期	大木10	3930±30	3926±26	4418-4298	4502-4247	-28.08±0.27	沢田Ⅲ (山田町)	SI104 炉西側床面	炭化物	岩埋文722集 2021	IAAA- 142412
205	中期	大木10	3920±20	3922±21	4417-4299	4420-4254	-33.13±0.19	泉沢屋敷 (釜石市)	J2号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34005
206	中期	大木10	3885±20	3886±21	4405-4259	4410-4244	-29.82±0.20	泉沢屋敷 (釜石市)	J29号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34003
207	中期	大木10	3840±20	3881±21	4403-4250	4410-4240	-31.93±0.17	泉沢屋敷 (釜石市)	J8号住居 炉内	炭化物	釜石市埋蔵文 化財調査報告 書第30集2017	PLD- 34000

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		δ ¹³ C(‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1σ(68.3%)	2σ(95.4%)			採取地点	形態		
208	中期	中期末葉	4090±30	4085±28	4787-4523	4805-4445	-22.71±0.69	ゴッソー (洋野町)	1号竪穴建物跡 埋土中	炭化物	洋野町埋蔵文化財調査報告書第3集2017	IAAA-160002
209	中期	中期後葉?	3920±30	3919±23	4413-4298	4419-4251	-23.67±0.32	高根 (宮古市)	SK187 埋設土器内	炭化物	岩埋文724集 2021	IAAA-161886
210	中期	中期末葉	3890±30	3887±27	4405-4291	4415-4236	-29.88±0.46	ゴッソー (洋野町)	1号竪穴建物跡 炉内	炭化物	洋野町埋蔵文化財調査報告書第3集2017	IAAA-160001
211	中期	円筒上層a	5020±30	5018±29	5885-5663	5895-5612	-25.27±0.50	ゴッソー (洋野町)	2号竪穴建物跡 1号埋設土器内	炭化物	洋野町埋蔵文化財調査報告書第3集2017	IAAA-160003
212	中期	円筒上層a	4690±30	4685±30	5465-5326	5547-5318	-25.50±0.50	ゴッソー (洋野町)	2号竪穴建物跡 1号埋設土器内	炭化物	洋野町埋蔵文化財調査報告書第3集2017	Tka-17185
213	中期	円筒上層a	4680±30	4684±30	5465-5325	5477-5318	-26.42±0.19	力持 (普代村)	SKD5 最下部	炭化物	岩埋文742集 2024	IAAA-211005
214	中期	円筒上層a	4560±40	—	5320-5059	5440-5050	-25.9	力持 (普代村)	縄文土器 No3823	土器付着 炭化物	岩埋文510集 2008	Beta-209315
215	中期	円筒上層a	4510±30	4509±26	5291-5054	5302-5049	-23.87±0.55	北ノ沢 I (洋野町)	土器捨て場G7 III-IVb層	炭化物	岩埋文725集 2021	IAAA-171162
216	中期	円筒上層a	4480±60	4490±50	5284-5049	5310-4971	-25.53±0.81	力持 (普代村)	縄文土器 No4383	土器付着 炭化物	岩埋文510集 2008	IAAA-31720
217	中期	円筒上層a	4460±30	4463±25	5274-4983	5284-4975	-24.46±0.38	北ノ沢 I (洋野町)	土器捨て場G1 III-IVb層	炭化物	岩埋文725集 2021	IAAA-171161
218	中期	円筒上層a	4450±30	4451±25	5267-4977	5283-4963	-24.84±0.25	北ノ沢 I (洋野町)	土器捨て場 III-IVb層	炭化物	岩埋文725集 2021	IAAA-171163
219	中期	円筒上層b	4800±30	4802±24	5587-5482	5590-5477	-23.63±0.34	力持 (普代村)	縄文土器 No840	土器付着 炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA-152697
220	中期	円筒上層b	4510±40	—	5295-5053	5312-4990	-26.4	力持 (普代村)	BII v24住居1号 8層	炭化物	岩埋文510集 2008	Beta-168193
221	中期	円筒上層b	4510±30	4508±27	5291-5054	5302-5048	-27.30±0.27	上のマッカ (洋野町)	6号竪穴住居 柱穴(P2)内	炭化物	岩埋文698集 2019	IAAA-151559
222	中期	円筒上層b	4510±30	4506±27	5290-5054	5300-5048	-27.79±0.30	上のマッカ (洋野町)	6号竪穴住居 埋土下位	炭化物	岩埋文698集 2019	IAAA-151560
223	中期	円筒上層b	4480±30	4478±27	5278-5046	5289-4980	-29.22±0.28	上のマッカ (洋野町)	5号竪穴住居 埋土下位	炭化物	岩埋文698集 2019	IAAA-151558
224	中期	円筒上層b	4450±30	4454±27	5270-4978	5284-4965	-31.06±0.25	上のマッカ (洋野町)	5号竪穴住居 炉埋設土器内	炭化物	岩埋文698集 2019	IAAA-151557
225	中期	円筒上層 b~c	4370±30	4366±26	4960-4869	5031-4857	-23.08±0.27	力持 (普代村)	14号住居 焼土上	炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA-142795
226	中期	円筒上層c	4500±30	4496±25	5284-5053	5294-5046	-23.43±0.28	力持 (普代村)	7号土坑 埋土中	炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA-142792
227	中期	円筒上層c	4480±40	—	5281-5046	5300-4975	-25.5	力持 (普代村)	縄文土器 No1157	土器付着 炭化物	岩埋文510集 2008	IAAA-40511
228	中期	円筒上層d/ 大木8a	4420±40	—	5213-4877	5279-4865	—	御所野 (一戸町)	GF64-02住居 埋土中	炭化種実 (クリ)	一戸町文化財調査報告書第53集	IAAA-32069
229	中期	円筒上層d	4405±25	—	5038-4882	5210-4867	—	御所野 (一戸町)	GB44-01住居 埋土中	炭化種実	一戸町文化財調査報告書第53集	PLD-4444
230	中期	円筒上層d	4400±40	—	5040-4875	5270-4858	—	御所野 (一戸町)	GH68-01住居 埋土中	炭化種実 (オニグルミ)	一戸町文化財調査報告書第70集	IAAA-32073
231	中期	円筒上層d	4390±40	—	5031-4872	5264-4853	—	御所野 (一戸町)	GE62-07住居 埋土中	炭化種実 (オニグルミ)	一戸町文化財調査報告書第53集	IAAA-32068
232	中期	円筒上層d	4095±35	—	4795-4524	4815-4446	—	御所野 (一戸町)	FC48-01竪穴 建物跡	炭化種実 (トチノキ)	一戸町文化財調査報告書第70集	Tka-14207
233	中期	円筒上層d	3910±35	—	4415-4294	4501-4187	—	御所野 (一戸町)	FC48-01竪穴 建物跡	炭化種実 (トチノキ)	一戸町文化財調査報告書第70集	Tka-14206
234	中期	円筒上層d	3860±40	—	4401-4184	4411-4153	—	御所野 (一戸町)	FC48-01竪穴 建物跡	炭化種実 (クリ)	一戸町文化財調査報告書第53集	IAAA-32072

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
235	中期	円筒上層d	3855±45	—	4400-4159	4413-4149	—	御所野 (一戸町)	FC48-01堅穴 建物跡	炭化種実 (トチノキ)	一戸町文化財 調査報告書 第70集	Tka- 14205
236	後期	後期初頭	4135±20	4137±20	4809-4583	4820-4572	-25.80±0.30	和山 (遠野市)	1号住居跡 柱穴内	炭化物	遠野市埋蔵文 化財調査報告 書第12集	pal- 10848
237	後期	後期初頭	3980±30	3975±33	4516-4413	4525-4298	-27.09±0.69	芋田沢田IV (盛岡市)	RA12 埋土中	炭化物	岩埋文604集 2013	IAAA- 92967
238	後期	後期初頭	3920±40	3920±40	4418-4293	4515-4188	-26.9	横町 (北上市)	縄文土器 IK4	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2004	Beta- 168197
239	後期	後期初頭 (門前 I)	3930±30	3928±28	4419-4298	4507-4248	-24.94±0.18	八天 (北上市)	SB7001 P1(柱痕外側埋 土)	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第150集	IAAA- 201803
240	後期	後期初頭 (門前)	3890±30	3889±27	4405-4293	4415-4238	-26.91±0.31	中野 (大船渡市)	縄文土器 No406	土器付着 炭化物	岩埋文636集 2015	IAAA- 132526
241	後期	後期初頭 (門前)	3890±20	3889±24	4405-4293	4411-4245	-27.34±0.21	八天 (北上市)	盛土SM151 Ⅲ-49層	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第160集	IAAA- 221144
242	後期	後期初頭 (門前)	3880±20	3881±24	4403-4250	4413-4236	-30.49±0.20	八天 (北上市)	盛土SM151 Ⅲ-44層	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第160集	IAAA- 221145
243	後期	後期初頭 (門前)	3850±50	—	4400-4156	4414-4097	-25.1	里古屋 (住田町)	縄文土器 No703	土器付着 炭化物	岩埋文499集 2007	Beta- 189592
244	後期	後期初頭 (門前)	3850±20	3854±24	4382-4159	4405-4155	-23.16±0.33	菅窪 (田野畑村)	3号住居 埋土下位	炭化物	岩埋文645集 2015	IAAA- 133446
245	後期	後期初頭 (門前)	3850±20	3846±24	4346-4158	4403-4152	-29.54±0.21	八天 (北上市)	盛土SM151 Ⅲ-18層	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第160集	IAAA- 221149
246	後期	後期初頭 (門前)	3810±20	3810±24	4236-4153	4290-4094	-28.31±0.22	八天 (北上市)	盛土SM151 Ⅲ-29層	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第160集	IAAA- 221146
247	後期	粗製 (後期 初頭?)	3790±40	—	4237-4094	4352-3991	-25.7	里古屋 (住田町)	縄文土器 No69	土器付着 炭化物	岩埋文499集 2007	Beta- 189591
248	後期	後期初頭 (門前)	3780±20	3781±23	4229-4093	4239-4087	-23.40±0.32	菅窪 (田野畑村)	3号住居 炉内	炭化物	岩埋文645集 2015	IAAA- 133447
249	後期	後期初頭 (門前 I)	3720±30	3718±28	4143-3988	4150-3979	-23.48±0.21	八天 (北上市)	SB7001 P2(柱痕埋土)	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第150集	IAAA- 201802
250	後期	後期初頭 (門前)	3700±20	3698±23	4085-3985	4144-3932	-27.00±0.22	八天 (北上市)	盛土SM151 Ⅲ-11層	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第16集	IAAA- 221147
251	後期	後期初頭 (菅窪)	3680±30	3677±25	4082-3934	4090-3920	-19.77±0.27	力持 (普代村)	6号住居 埋土中	炭化物	岩埋文694集 2019	IAAA- 142789
252	後期	後期初頭 (門前 I)	3590±30	3587±28	3957-3846	3977-3780	-26.99±0.26	八天 (北上市)	SB7001 P1(柱痕底面)	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第150集	IAAA- 201804
253	後期	後期初頭 (門前 I)	3520±30	3522±27	3843-3723	3880-3700	-27.73±0.23	八天 (北上市)	SB7001 P2(柱痕外側埋 土)	炭化物	北上市埋蔵文 化財調査報告 書第150集	IAAA- 201801
254	後期	後期初頭 ～前葉	3870±30	3872±27	4401-4243	4412-4159	-24.49±0.27	菅窪長屋構Ⅲ (田野畑村)	SI03 炉内	炭化物	岩埋文656集 2016	IAAA- 141572
255	後期	後期初頭 ～前葉	3860±30	3859±28	4400-4184	4407-4156	-26.76±0.23	菅窪長屋構Ⅲ (田野畑村)	SI01 柱穴RP2内	炭化物	岩埋文656集 2016	IAAA- 141571
256	後期	後期初頭 ～前葉	3780±30	3776±29	4230-4090	4243-4001	-26.21±0.66	芋田沢田IV (盛岡市)	RB02 Pit1埋土下位	炭化物	岩埋文604集 2013	IAAA- 101521
257	後期	後期前葉 (十腰内 I)	3860±30	3856±27	4389-4160	4406-4155	-25.37±0.21	板橋Ⅱ (洋野町)	1号住居 床面上	炭化物	岩埋文729集 2021	IAAA- 181692
258	後期	後期前葉 (十腰内 I)	3820±30	3815±27	4242-4151	4350-4092	-27.72±0.22	板橋Ⅱ (洋野町)	7号住居 炉内	炭化物	岩埋文729集 2021	IAAA- 181688
259	後期	後期前葉 (十腰内 I)	3810±30	3810±26	4239-4151	4293-4092	-25.54±0.20	板橋Ⅱ (洋野町)	5号住居 床面上	炭化物	岩埋文729集 2021	IAAA- 181691
260	後期	後期前葉 (十腰内 I)	3800±30	3802±29	4237-4103	4291-4090	-27.36±0.29	西平内Ⅰ (洋野町)	14号土坑 埋土中位	炭化物	岩埋文673集 2017	IAAA- 151924
261	後期	後期前葉	3800±30	3798±24	4234-4101	4285-4090	-26.89±0.35	鹿糠浜Ⅱ (洋野町)	SI11 SN01検出面	炭化物	岩埋文702集 2019	IAAA- 171149

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		δ ¹³ C(‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1σ(68.3%)	2σ(95.4%)			採取地点	形態		
262	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ)	3760±40	3761±37	4228-4010	4241-3986	-22.89±0.60	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No370	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72772
263	後期	後期前葉	3750±30	3752±28	4153-4010	4232-3987	-25.99±0.61	芋田沢田Ⅳ (盛岡市)	RD53 埋土下位	炭化物	岩埋文604集 2013	IAAA- 101525
264	後期	後期前葉	3720±30	3717±25	4141-3990	4149-3980	-25.03±0.40	北玉川 (洋野町)	縄文土器 No72	土器付着 炭化物	岩埋文728集 2021	IAAA- 171907
265	後期	後期前葉	3730±30	3733±28	4148-3995	4218-3983	-25.42±0.28	西平内Ⅰ (洋野町)	34号土坑 埋土中	炭化物	岩埋文673集 2017	IAAA- 151931
266	後期	後期前葉	3730±30	3730±24	4146-3996	5142-3985	-27.77±0.42	鹿糠浜Ⅱ (洋野町)	SI12 SK01埋土中	炭化物	岩埋文702集 2019	IAAA- 171150
267	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ)	3730±30	3726±26	4146-3992	4150-3984	-23.83±0.32	乙部野Ⅱ (宮古市)	SI65 床面上	炭化物	岩埋文682集 2018	IAAA- 153131
268	後期	後期前葉	3730±30	3725±24	4145-3991	4150-3984	-27.05±0.40	鹿糠浜Ⅱ (洋野町)	SK25 底面上	炭化物	岩埋文702集 2019	IAAA- 171151
269	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ)	3700±30	3703±33	4089-3984	4150-3927	-23.86±0.62	大平野Ⅱ (奥州市)	49号土坑 埋土上～中位	炭化物	岩埋文576集 2011	IAAA- 82512
270	後期	後期前葉	3700±30	3703±26	4145-3991	4150-3984	-23.96±0.40	芋田沢田Ⅳ (盛岡市)	RD66 底面上	炭化物	岩埋文604集 2013	IAAA- 101526
271	後期	後期前葉	3700±30	3698±25	4085-3985	4145-3931	-25.56±0.30	西平内Ⅰ (洋野町)	26号土坑 埋土上位	炭化物	岩埋文673集 2017	IAAA- 151930
272	後期	後期前葉	3700±30	3700±26	4086-3985	4146-3932	-29.67±0.46	鹿糠浜Ⅱ (洋野町)	SI13 床面	炭化物	岩埋文702集 2019	IAAA- 171147
273	後期	後期前葉	3700±30	3702±24	4087-3986	4145-3934	-25.91±0.38	鹿糠浜Ⅱ (洋野町)	SI12 柱穴(P7)内	炭化物	岩埋文702集 2019	IAAA- 171156
274	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ)	3680±30	3680±26	4084-3935	4140-3922	-26.80±0.18	板橋Ⅱ (洋野町)	10号住居 床面上	炭化物	岩埋文729集 2021	IAAA- 181689
275	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ新)	3670±30	3667±26	4080-3929	4086-3908	-27.51±0.25	西平内Ⅰ (洋野町)	24号土坑 底面上	炭化物	岩埋文673集 2017	IAAA- 151928
276	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ)	3650±30	3645±27	4062-3905	4084-3880	-25.37±0.32	鶴ノ木南台地 (奥州市)	縄文土器 No108	土器付着 炭化物	岩埋文581集 2011	IAAA- 92738
277	後期	後期前葉	3620±30	3616±24	3973-3890	4057-3842	-27.53±0.35	鹿糠浜Ⅱ (洋野町)	SI06 埋土下位	炭化物	岩埋文702集 2019	IAAA- 171155
278	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ)	3470±40	3469±37	3827-3649	3841-3594	-28.02±0.80	大平野Ⅱ (奥州市)	48号土坑 埋土中	炭化物	岩埋文576集 2011	IAAA- 82511
279	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ)	3420±30	3419±25	3698-3590	3818-3575	-25.98±0.21	南戸類家Ⅱ (洋野町)	縄文土器 第29図-5	土器付着 炭化物	洋野町埋蔵文化財調査報告書第15集2023	IAAA- 210794
280	後期	後期前葉 (十腰内Ⅰ～Ⅱ)	3420±30	3417±29	3697-3586	3821-3571	-23.42±0.70	小屋野 (盛岡市)	RD35 埋土中	炭化物	岩埋文596集 2012	IAAA- 101968
281	後期	十腰内Ⅱ～Ⅲ	3830±30	3829±26	4287-4153	4400-4098	-25.67±0.58	赤浜Ⅱ (大槌町)	SI01 炉内	炭化物	岩埋文690集 2018	IAAA- 151782
282	後期	後期中葉 (新山権現社第Ⅲ群)	3830±30	3829±28	4289-4153	4400-4098	-26.16±0.26	八天 (北上市)	SB7002 P1(柱痕埋土)	炭化物	北上市埋蔵文化財調査報告書第150集	IAAA- 201807
283	後期	後期中葉 (新山権現社第Ⅲ群)	3750±30	3749±27	4152-4010	4231-3986	-26.14±0.30	八天 (北上市)	SB7002 P3埋土	炭化物	北上市埋蔵文化財調査報告書第150集	IAAA- 201806
284	後期	後期前葉 (十腰内Ⅱ)	3415±30	3416±29	3696-3587	3821-3570	-27.7±0.50	岩井沢 (宮古市)	3号竪穴建物跡 炉上	炭化物	岩埋文680集 2018	Tka- 17479
285	後期	十腰内Ⅱ～Ⅲ	3400±30	3400±27	3688-3581	3811-3567	-26.74±0.22	九重沢Ⅲ (遠野市)	2号竪穴建物跡 炉内	炭化物	岩埋文672集 2017	IAAA- 142059
286	後期	十腰内Ⅱ～Ⅲ	3290±30	3288±25	3556-3460	3564-3454	-29.97±0.22	九重沢Ⅲ (遠野市)	3号竪穴建物跡 埋土中	炭化物	岩埋文672集 2017	IAAA- 142062
287	後期	後期中葉 (十腰内Ⅲ)	3340±30	3336±25	3575-3490	3678-3481	-26.56±0.20	宿戸 (洋野町)	31号住居跡 床面	木炭	岩埋文726集 2021	IAAA- 181638
288	後期	後期中葉 (十腰内Ⅲ)	3330±30	3328±34	3574-3484	3679-3460	-27.70±0.62	板子屋敷3 (軽米町)	9号住居跡 炉内	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 62492

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
289	後期	後期中葉 (十腰内Ⅲ)	3310±30	3306±25	3561-3484	3570-3460	-24.65±0.20	宿戸 (洋野町)	31号住居跡 床面	木炭	岩埋文726集 2021	IAAA- 181639
290	後期	後期後葉 (十腰内Ⅳ)	3440±40	3440±40	3822-3636	3829-3576	-30.07±0.87	板子屋敷3 (軽米町)	2号住居跡 炉内	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 52655
291	後期	後期後葉 (十腰内Ⅳ新)	3210±30	3211±27	3452-3397	3465-3374	-28.08±0.49	新里愛宕裏 (遠野市)	2号竪穴建物跡 炉上	炭化物	岩埋文672集 2017	IAAA- 142276
292	後期	後期後葉 (十腰内Ⅴ)	3160±30	3164±32	3445-3362	3453-3272	-28.41±0.59	板子屋敷3 (軽米町)	17号住居跡 埋土中	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 62493
293	後期	後期後葉 (十腰内Ⅴ)	3140±40	3140±40	3441-3270	3451-3245	-31.87±0.76	板子屋敷3 (軽米町)	8号住居跡 床面	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 52653
294	後期	後期後葉 (十腰内Ⅴ)	3070±30	3070±28	3345-3235	3366-3185	-26.63±0.45	小屋野 (盛岡市)	RA05 床面	炭化物	岩埋文596集 2012	IAAA- 101967
295	後期	後期後葉 (十腰内Ⅴ)	3020±40	3020±40	3329-3162	3349-3076	-29.14±0.92	板子屋敷3 (軽米町)	8号住居跡 床面	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 52652
296	後期	後期後葉 (十腰内Ⅴ)	3020±40	3020±40	3329-3162	3349-3076	-27.09±0.87	板子屋敷3 (軽米町)	7号住居跡 床面	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 52651
297	後期	後期末葉 ～晩期初頭	2950±40	2950±40	3173-3008	3222-2965	-35.93±1.02	板子屋敷3 (軽米町)	14号土坑 27層	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 52654
298	晩期	大洞B	3055±40	-	3340-3213	3370-3160	-27.4	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK41	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2005	MTC- 05097
299	晩期	大洞B	2990±40	2989±39	3230-3076	3334-3005	-26.02±0.73	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No463	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72774
300	晩期	大洞B2	2910±40	2906±34	3137-2967	3166-2952	-25.43±0.52	雨滝 (二戸市)	縄文土器 No70	土器付着 炭化物	岩埋文第562 集2010	IAAA- 82559
301	晩期	大洞B	2540±40	2544±34	2742-2539	2750-2494	-29.42±0.65	板子屋敷3 (軽米町)	14号住居跡 3層	炭化物	岩埋文537集 2008	IAAA- 62491
302	晩期	大洞BC	2970±40	2972±37	3206-3074	3320-3002	-27.31±0.69	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No473	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72776
303	晩期	大洞BC	2950±40	2948±37	3170-3009	3215-2966	-31.01±0.85	川目A6次 (盛岡市)	縄文土器 No475	土器付着 炭化物	岩埋文525集 2009	IAAA- 72775
304	晩期	大洞BC	2850±30	2854±34	3055-2882	3073-2865	-29.77±0.46	雨滝 (二戸市)	縄文土器 No72	土器付着 炭化物	岩埋文第562 集2010	IAAA- 82558
305	晩期	大洞BC	2780±40	2780±40	2936-2793	2991-2775	-24.4	大橋 (北上市)	縄文土器 No741	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05964
306	晩期	大洞C1	3010±30	3012±32	3324-3160	3337-3076	-26.92±0.57	雨滝 (二戸市)	縄文土器 No201	土器付着 炭化物	岩埋文第562 集2010	IAAA- 82556
307	晩期	大洞C1	2970±30	2965±31	3202-3073	3223-3003	-23.24±0.89	雨滝 (二戸市)	縄文土器 No9	土器付着 炭化物	岩埋文第524 集2008	IAAA- 71745
308	晩期	大洞C1	2935±45	2935±45	3162-3004	3223-2955	-30.8	大橋 (北上市)	縄文土器 No780	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05956
309	晩期	大洞C1	2930±30	2930±32	3150-3005	3171-2965	-24.18±0.83	雨滝 (二戸市)	縄文土器 No441	土器付着 炭化物	岩埋文第562 集2010	IAAA- 82555
310	晩期	大洞C1	2920±20	-	3138-3004	3159-2968	-25.3	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-118(内面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	PLD- 7811
311	晩期	大洞C1	2920±40	2917±34	3145-2998	3167-2960	-27.55±0.64	雨滝 (二戸市)	縄文土器 No19	土器付着 炭化物	岩埋文第524 集2008	IAAA- 71744
312	晩期	大洞C1	2900±40	2900±40	3136-2963	3167-2886	-29.4	大橋 (北上市)	縄文土器 No585	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05963
313	晩期	大洞C1	2900±40	2900±40	3136-2963	3167-2886	-27.0	大橋 (北上市)	縄文土器 No772	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05959
314	晩期	大洞C1	2890±30	2891±33	3069-2963	3156-2889	-23.81±0.60	雨滝 (二戸市)	縄文土器 試料3	土器付着 炭化物	岩埋文第524 集2008	IAAA- 71746
315	晩期	大洞C1	2890±30	-	3066-2965	3152-2890	-25.5	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK66	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2005	MTC- 05101

ゴシック文字：修正した土器型式

岩手県内における縄文時代の放射性炭素年代測定（AMS法）の集成 その2

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
316	晩期	大洞C1	2830±30	2825±26	2958-2880	3000-2855	-25.57±0.27	浜川目沢田 I (山田町)	23号住居跡 埋土下位	炭化物	岩埋文689集 2018	IAAA- 142552
317	晩期	大洞C1	2820±40	2820±40	2965-2863	3060-2794	-	大橋 (北上市)	縄文土器 No772	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05960
318	晩期	大洞C1	2820±20	-	2954-2880	2992-2860	-25.5	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-118(外面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	PLD- 7812
319	晩期	大洞C1	2815±25	-	2949-2879	2995-2852	-26.0	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-120	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	PLD- 7813
320	晩期	大洞C1	2805±20	-	2937-2872	2960-2853	-25.8	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-115	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	PLD- 7810
321	晩期	大洞C1	2765±30	2765±30	2917-2785	2942-2779	-	大橋 (北上市)	縄文土器 No450	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 06399
322	晩期	大洞C1	2710±40	-	2847-2746	2880-2750	-25.0±1.40	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-103	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	MTC- 09151
323	晩期	大洞C1～C2	2585±35	2585±35	2755-2717	2765-2517	-25.6	大橋 (北上市)	縄文土器 No566	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05967
324	晩期	大洞C2(古)	3055±30	3055±30	3336-3217	3357-3175	-22.0	大橋 (北上市)	縄文土器 No445	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 06401
325	晩期	大洞C2	2930±50	2930±50	3159-3002	3232-2889	-22.8	大橋 (北上市)	縄文土器 No780	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05955
326	晩期	大洞C2	2905±40	-	3139-2965	3170-2888	-25.0	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK69	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2005	MTC- 05103
327	晩期	大洞C2(新)	2875±50	2875±50	3074-2886	3160-2870	-27.4	大橋 (北上市)	縄文土器 No499	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05958
328	晩期	大洞C2(古)	2865±40	2865±40	3062-2932	3145-2867	-23.7	大橋 (北上市)	縄文土器 No904	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05965
329	晩期	大洞C2(新)	2840±35	2840±35	2996-2880	3063-2859	-	大橋 (北上市)	縄文土器 No450	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 06398
330	晩期	大洞C2	2815±30	2815±30	2955-2876	3003-2803	-	大橋 (北上市)	縄文土器 No472	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 06400
331	晩期	大洞C2	2805±40	-	2957-2858	3004-2782	-24.9±1.90	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-102	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	MTC- 09150
332	晩期	大洞C2	2750±40	2750±40	2874-2780	2941-2762	-24.7	大橋 (北上市)	縄文土器 No841	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05966
333	晩期	大洞C2(古)	2740±40	-	2863-2778	2932-2758	-	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-101	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2006	Beta- 213658
334	晩期	大洞C2	2700±30	-	2846-2759	2855-2755	-19.6±0.90	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-111	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	MTC- 09152
335	晩期	大洞C2	2690±40	-	2846-2755	2865-2745	-25.5	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-111	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2006	Beta- 212937
336	晩期	大洞C2	2660±25	-	2776-2750	2847-2741	-25.9	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-81(内面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	PLD- 7806
337	晩期	大洞C2(古)	2650±40	-	2838-2739	2849-2727	-24.6	飯島 (北上市)	縄文土器 IK-105	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2006	Beta- 213592
338	晩期	大洞C2	2640±20	2635±24	2760-2743	2776-2730	-27.11±0.19	九年橋 (北上市)	縄文土器 (内面)図4-19	土器付着 炭化物	根岸・早瀬 2023	IAAA- 211473
339	晩期	大洞C2	2610±40	2610±40	2760-2724	2845-2523	-28.7	大橋 (北上市)	縄文土器 No938	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05961
340	晩期	大洞C2	2595±25	-	2750-2730	2758-2720	-25.5	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-74	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文 化財年報2008	PLD- 7802
341	晩期	大洞C2	2590±20	2588±24	2747-2727	2758-2716	-26.69±0.18	九年橋 (北上市)	縄文土器 (内面)図4-18	土器付着 炭化物	根岸・早瀬 2023	IAAA- 211474
342	晩期	大洞C2	2585±40	2585±40	2758-2622	2769-2500	-28.9	大橋 (北上市)	縄文土器 No938	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC- 05962

ゴシック文字：修正した土器型式

	時期	土器型式	¹⁴ C年代 (yrBP)	暦年較正用 (yrBP)	暦年較正年代(calBP)		$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	遺跡 (市町村)	試料		報告書名 刊行年	試料 番号
					1 σ (68.3%)	2 σ (95.4%)			採取地点	形態		
343	晩期	大洞C2	2580±20	—	2744-2725	2753-2717	-25.1	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-83(内面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2008	PLD-7808
344	晩期	大洞C2	2575±20	—	2742-2725	2754-2710	-26.9	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-76(内面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2008	PLD-7803
345	晩期	大洞C2	2545±35	—	2743-2524	2751-2494	-25.8	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-81	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2008	PLD-7805
346	晩期	大洞C2	2535±40	—	2738-2518	2751-2490	-24.4	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK59	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2005	MTC-05100
347	晩期	大洞C2	2520±20	—	2723-2522	2778-2498	-26.0	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-82(外面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2008	PLD-7807
348	晩期	大洞C2	2515±25	—	2722-2518	2729-2493	-26.9	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-76(外面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2008	PLD-7804
349	晩期	大洞C2	2495±30	—	2710-2498	2725-2465	-25.8	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK-83(外面)	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2008	PLD-7809
350	晩期	大洞C2	2490±20	2490±24	2706-2497	2721-2489	-22.89±0.5	新田Ⅱ (遠野市)	縄文土器 No348	土器付着 炭化物	岩埋文622集 2014	IAAA-123290
351	晩期	大洞C2	2440±20	2440±24	2678-2370	2699-2358	-23.24±0.46	新田Ⅱ (遠野市)	縄文土器 No365	土器付着 炭化物	岩埋文622集 2014	IAAA-123289
352	晩期	大洞A	2785±30	2785±30	2937-2849	2959-2784	—	大橋 (北上市)	縄文土器 No922	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC-06402
353	晩期	大洞A	2630±20	2633±23	2759-2743	2774-2730	-23.69±0.21	九年橋 (北上市)	縄文土器 (内面)図4-17	土器付着 炭化物	根岸・早瀬 2023	IAAA-211476
354	晩期	大洞A (古)?	2630±45	2630±45	2777-2726	2854-2545	-28.1	大橋 (北上市)	縄文土器 No759	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC-05957
355	晩期	大洞A	2590±45	2590±45	2761-2545	2780-2496	-27.3	大橋 (北上市)	縄文土器 No951	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC-05954
356	晩期	大洞A	2550±20	2545±24	2740-2542	2745-2503	-26.35±0.19	九年橋 (北上市)	縄文土器 (外面)図4-17	土器付着 炭化物	根岸・早瀬 2023	IAAA-211475
357	晩期	大洞A1	2540±40	2540±40	2741-2519	2751-2492	-25.8	大橋 (北上市)	縄文土器 No566	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC-05968
358	晩期	大洞A	2535±30	2535±30	2737-2522	2744-2495	—	大橋 (北上市)	縄文土器 No950	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC-06397
359	晩期	大洞A1	2520±35	—	2725-2515	2742-2490	-25.9	九年橋 (北上市)	縄文土器 IK68	土器付着 炭化物	北上市埋蔵文化財年報2005	MTC-05102
360	晩期	大洞A2	2490±30	2493±26	2708-2498	2723-2488	-25.32±0.26	宿戸 (洋野町)	27号住居跡 床面	木炭	岩埋文726集 2021	IAAA-181632
361	晩期	大洞A'	2610±40	2610±40	2760-2724	2845-2523	-26.1	金附 (北上市)	縄文土器 No3582	土器付着 炭化物	岩埋文482集 2006	IAAA-41908
362	晩期	大洞A'(古)	2520±30	2520±30	2724-2518	2738-2493	—	大橋 (北上市)	縄文土器 No417	土器付着 炭化物	岩埋文481集 2006	MTC-06404
363	晩期	大洞A'	2520±40	2520±40	2726-2500	2745-2465	-26.5	金附 (北上市)	縄文土器 No763	土器付着 炭化物	岩埋文482集 2006	IAAA-41910
364	晩期	大洞A'	2450±40	2450±40	2697-2369	2705-2359	-26.2	金附 (北上市)	縄文土器 No3582	土器付着 炭化物	岩埋文482集 2006	IAAA-41907
365	晩期	大洞A'	2440±40	2440±40	2688-2365	2704-2355	-26.3	金附 (北上市)	縄文土器 No3582	土器付着 炭化物	岩埋文482集 2006	IAAA-41906
366	晩期	大洞A'	2430±40	2430±40	2676-2361	2702-2352	-26.4	金附 (北上市)	縄文土器 No763	土器付着 炭化物	岩埋文482集 2006	IAAA-41909

ゴシック文字：修正した土器型式